

RUN/VOYAGE

総集編



成人向
コミック

イナイイ
ナイッ!!

なかなか
治らないわね
このケガ

う…うん…
傷口に細菌が
入ったみたいだ…

大丈夫か?
もう二週間だぞ

まったく…
医者に手当て
するなんて
笑えないわね

……

なあ…もし
オレがこのまま
手が治らなくて
医者としてダメに
なったら

オレはやっぱり
船を降りないと
ダメか?

そんなの
関係ないわ

あなたは
この海賊団の
仲間なんでしょう？



でも医術が
ないオレなんて
何にもできないし…

足があれば
歩けるし
頭があれば
考えることが
できでしょう

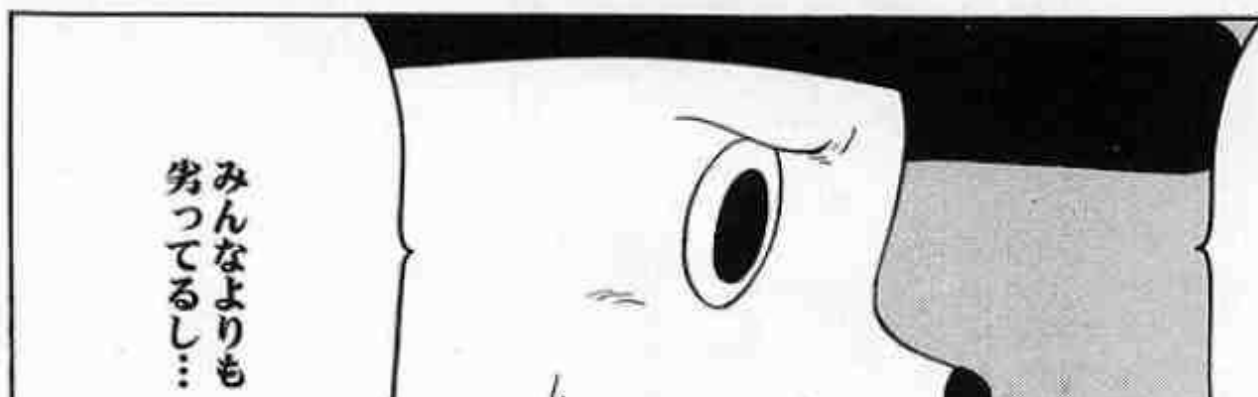


なかま…



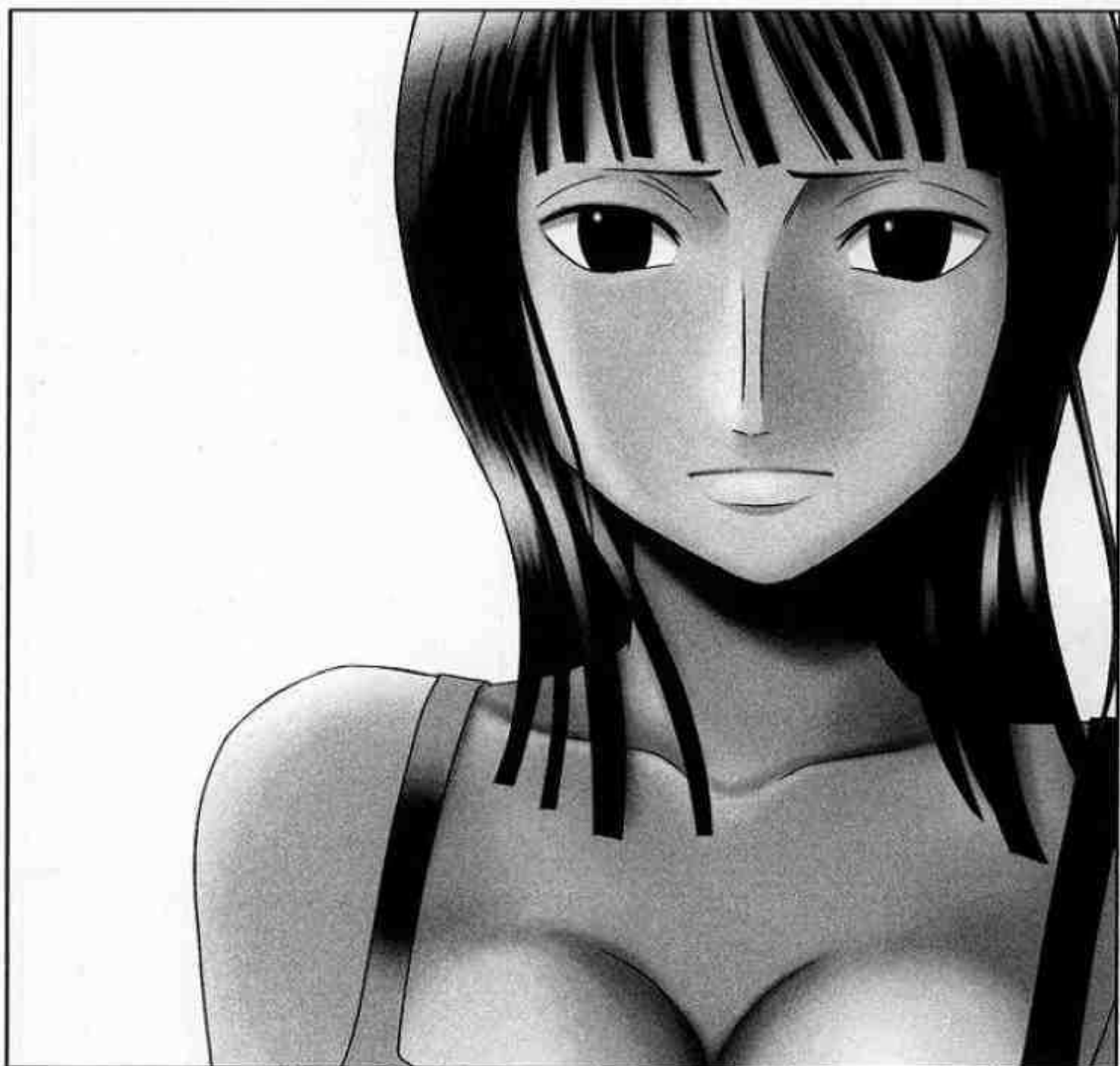
でも……オレ

みんなよりも
劣ってるし…

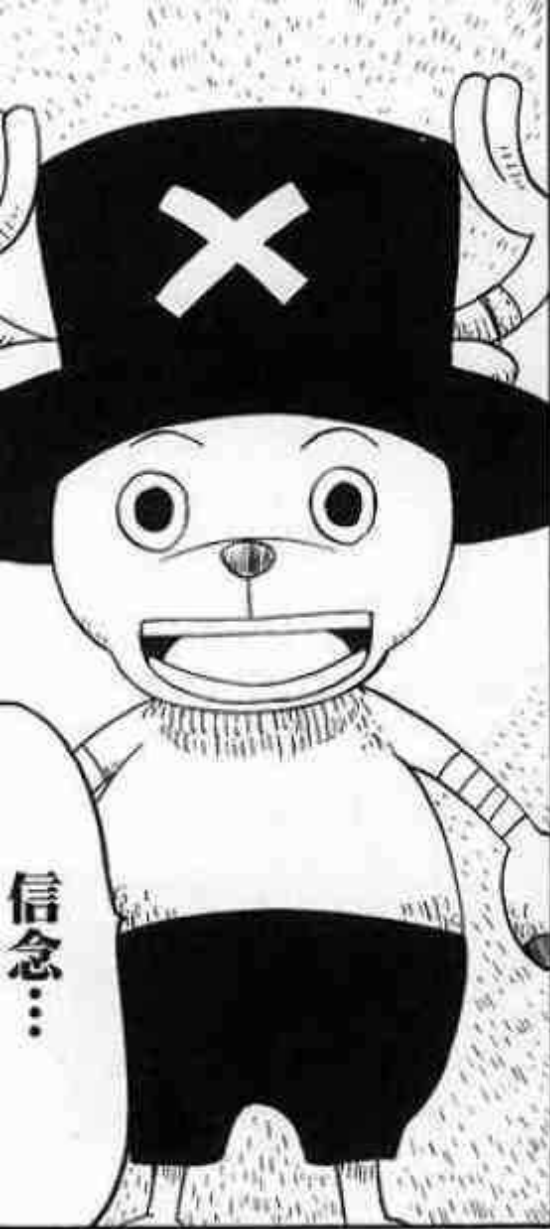


RUN
第1話

「奪取」



作/カーマイン



信念…



能力の問題じゃないわ

ココが…

あなたは立派な
海賊よ

信念が
負けない限り



メシだ〜!

……



ん?

この臭いは?



そうだ!

オレは海賊だ!

フフフ…



そうだな…



鼻だけは
劣っていないわ



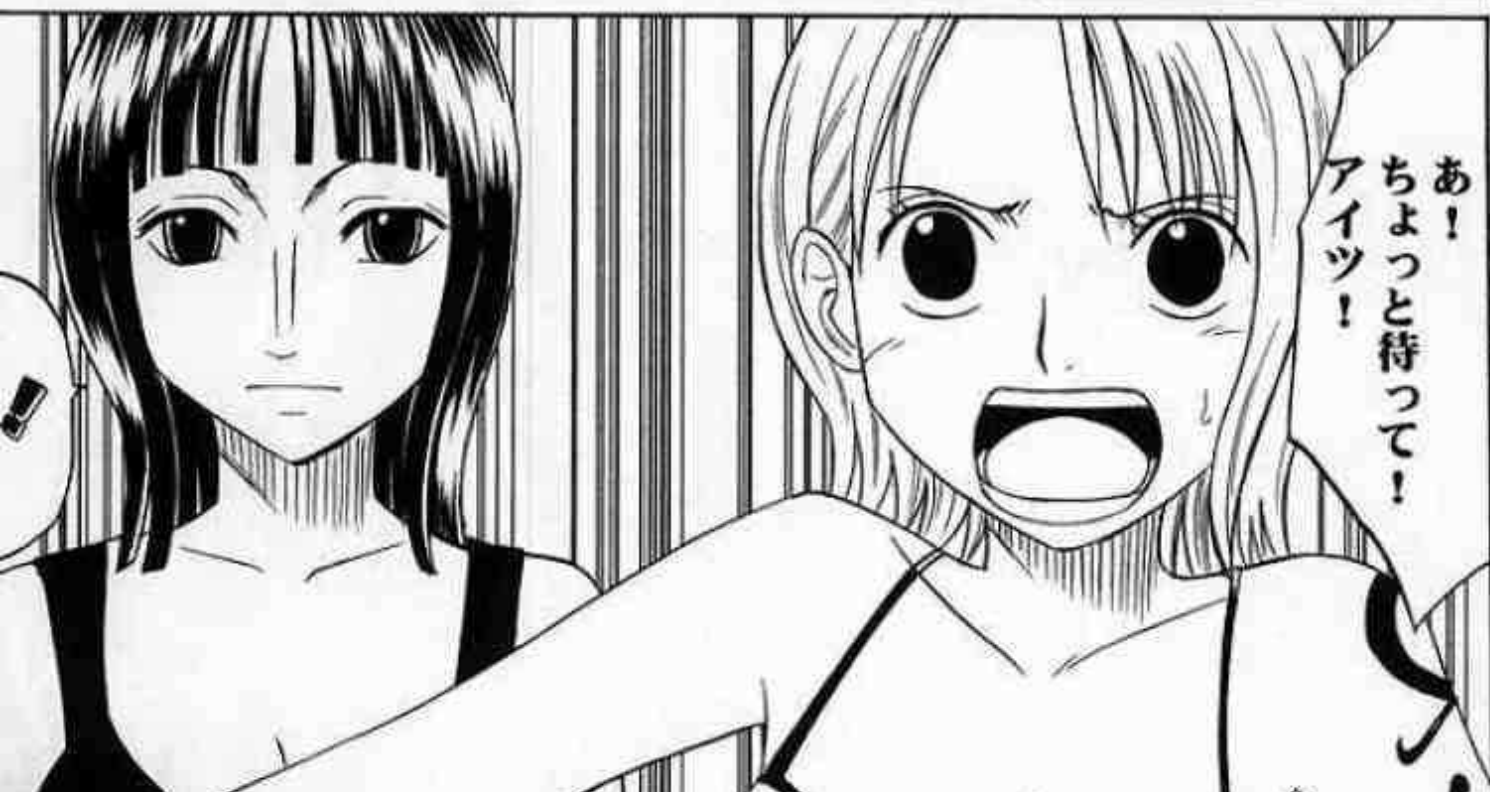
もう
そんな傷
ルフィなら
つばつけときゃ
治るわよ

あの人たちが
異常なのよ
航海士さん…



日も暮れそうだし
はやめに見つけて
船にかえりましょ

これだけ広い島だと
さすがに薬くらい
ありそうね



あ！
ちよつと待って！
アイツ！



お前は確か
.....

おや？

サーキース海賊団船長

ビッグナイフ・サーキース

麦わらの
ところの
女じゃねえか？



ほら
以前話した
モックタウンの
ベラミー海賊団の...

誰？



へっへっへ！
いいところで
会ったなあ！

麦わらには
借りがあるしな



借りは
返さなくちゃ
なあ…

オイ女
麦わらは
今どこにいる



“
セイスフルール
六輪咲き
”



いいわ
ロビン
やっっちゃって！

！



にょぎ…!!

“
クラッチ
”

ガッ

!!!

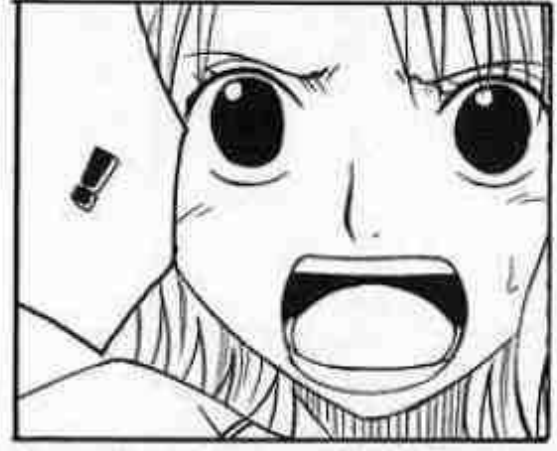
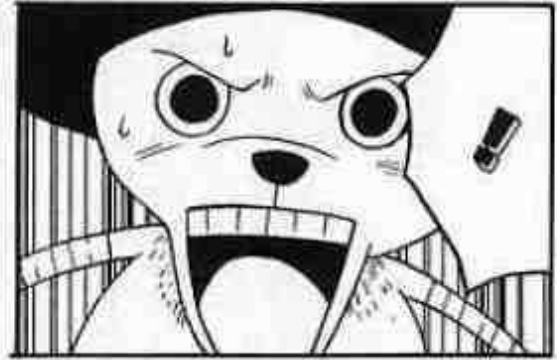
!!!

へえ

これがお前の能力か…？

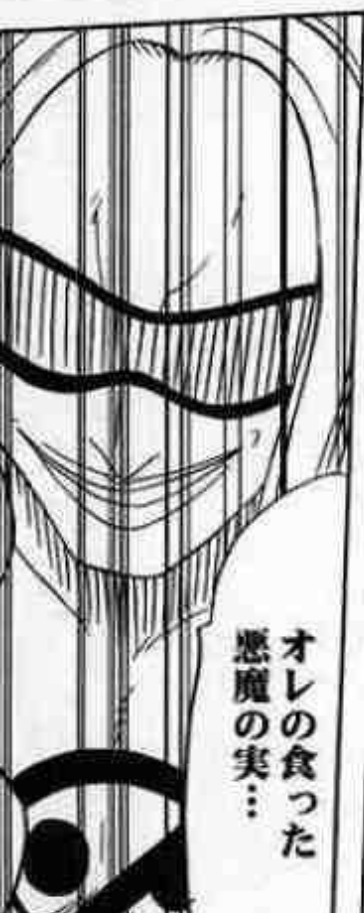


いい能力じゃねえか



えっ…何？

能力が
使えない…？



オレの食った
悪魔の実…



ウオオオオ



ちよつと
ちよつと
チヨツパー!



まずい！

逃げて
みんな！



お前の能力は
何だ？
ヒトになる能力か？

オレはもともと
人間だから
これはいらなかった
なあ…ククク…



“スイスイの実”
の能力…

触れた相手の
悪魔の実の能力を
吸収し自分の
モノにする



逃がすなっ！



わ…分かった

ルフィたちを
連れてくる！



いいから
早く！



トナカイの
ほうは
逃がしました

まあいい
アレはもう
ただのトナカイ
だしな



それよりよ…



こんな美女
二人も
いるんだぜ
へへへ…



へっ！

ハッ！
ハッ！



まずは
この女から



見もの
だな…
ククッ

このすました
女の顔が
どういうふう
に変わるか…



ロビン！

とりあえず
麦わらたちと
戦う前に
公開
レイブショーと
いこうじゃない



自分の能力
だから
分かってるだろう？

もう
逃げられないっ
ことがな

へへへ…
スゲーいい
能力だぜ…
レイブに
もってこいだな





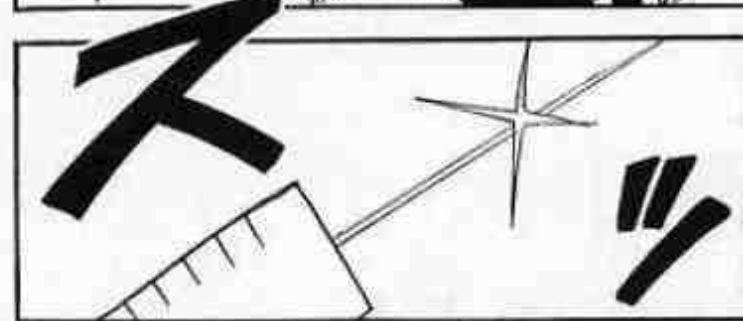
どうぞ

好きにすれば
いいわ



へっ
そうさせて
もらうぜ

オイ



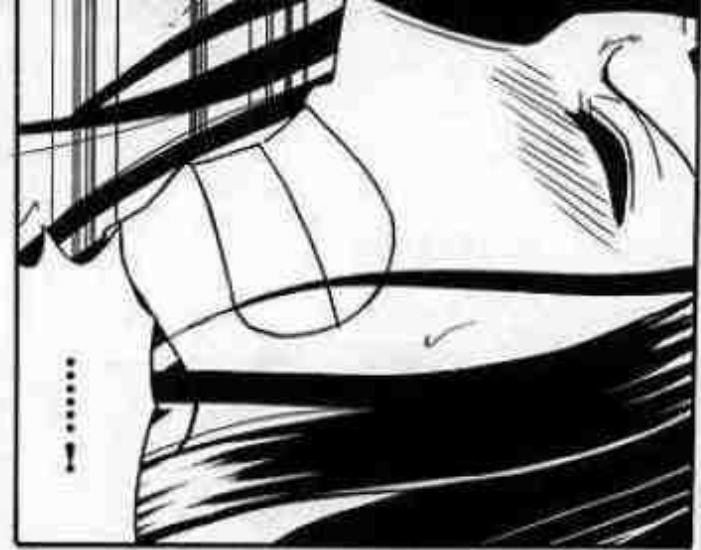
えっ…?





ぶる
ぶる

どうだ？
このクスリ



.....



!!

ぶる
ぶる

うたれる前と
うたれた後では
別世界だろ？

もぞ
もぞ

もぞ

もぞ

!!







や...
やめなさい!



ほら
二本目



ほら
三本目



おやあ
好きにして
いいんじゃない
なかったのか?

...!!

びる
びる

...!!

へへ...この女
クスリの効き目
ビビってますぜ

ハハ

ビク



~~~~~

!!!





ほち

これで全身  
ヌルヌルだ

じり  
じり  
くっ……

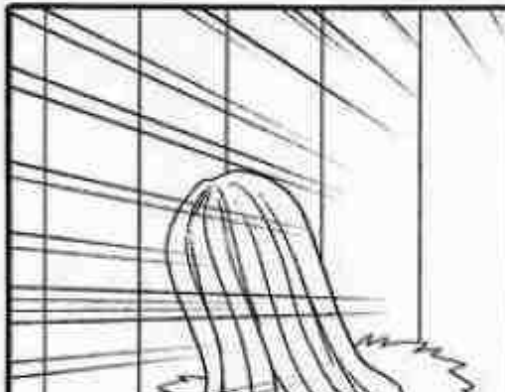
びくっ  
チル

どうだ  
自分の能力で  
犯される  
気分は？

……ッ！

チル

卑怯者！  
いい加減にしろ





この女が一回イクことに

そっちの女にもクスリを一本うつことにしようか



そうだいいことを思いついた



ダメ……!

このクスリは危険すぎる……!



ハハッ

楽しいショーの幕開けた!



びるびる





ほらほら  
はやくマ○コを  
守らねえとなあ

やっ!

にょきにょき

にょきにょき

にょきにょき



もつともつと  
手を増やして  
やろうか?

あっ!

フィル

フィル

くっ……



やっぱり…

手が多すぎて  
とても止められない…!!

…!!

ガク

ガク

グキョ

ん…!!

下半身が占拠される…!!



ほらほら  
時間の問題か？



その程度の  
抵抗じゃあ  
意味ねえなあ

んんっ！

……

うる  
うる

グチュ

グチュ

……

グチュ

グチュ

どうあがいても  
快感が襲って  
くるだろう？



あつ!

グキョ

……!

確かお前は  
7700万の  
賞金首だろう？

ククク:  
能力がなければ  
無力なもんだな

モシ

んっ!

びる  
びる

グキョ

グキョ



んん  
んん

んんんんん

グィチュ

グィチュ

グィチュ

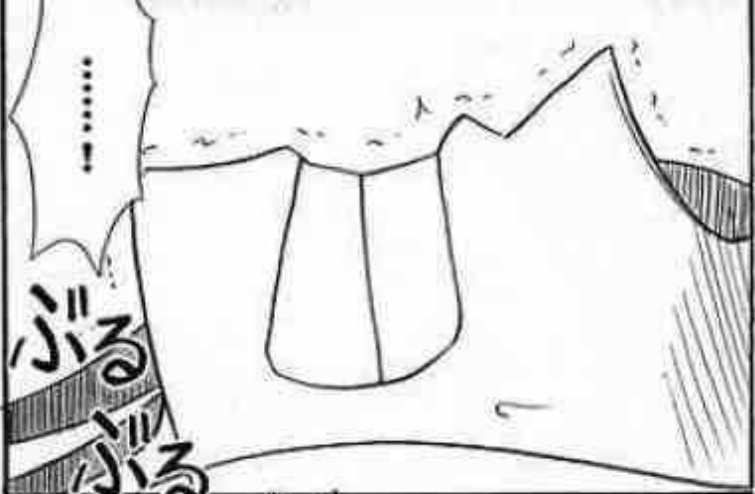
んんんんん





イッたか？

イッたんじゃ  
ないのか？



ぶる  
ぶる



もはや  
クスだな



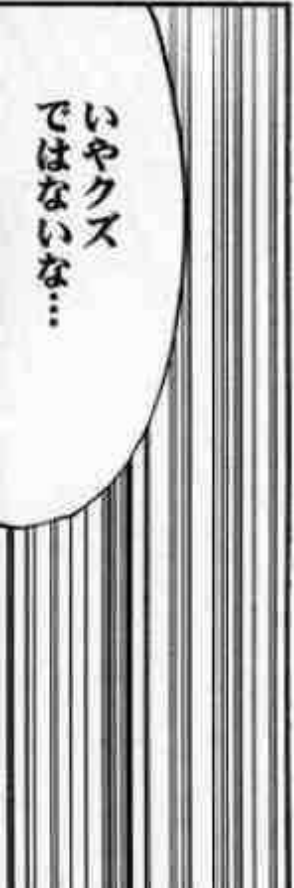
んっ！

んんっ！

チル  
チル

ギ  
ギ

感じて感じて  
どうしようもない  
みてエだな



いやクス  
ではないな…

…っ！

ぶる  
ぶる

グ  
グ  
チュ  
チュ





びる  
びる

オモチヤか？

ガキョ  
ガキョ

ガキョ

びる  
びる

ガキョ

ガキョ

ククク…  
これで  
二回…

よし  
その女に二本  
クスリをうて



**RUN**  
**第2話**

**「墮手」**



作/カーマイン

あああ  
あああ  
ツッ!

びる  
びる







んんん  
んんん  
ツン

フィル

！ フィル

フィル

フィル

ゲチュ  
ゲチュ  
ゲチュ

ン

ゲチュ

うる  
うる



ふるふる

クリ

あああつ!

クリ

.....

クリ

クリ





どうだ？

これで  
6本目かな

ぶる  
ぶる



スト  
スト



もう限界  
だろ？

ぶる  
ぶる



そういえばお前  
以前オレたちの  
誘いを断ったよな



おいおい

ぶる  
ぶる



今度こそ  
どうだ？  
買ってやるぞ  
お前

まだ何もやって  
いないのに  
ひさまで液が  
たれてるぞ

いくらで  
ついてくる？



お生憎さま……！  
あんた達  
みたいなの  
小物チームには

私は  
勿体ないわ！



相変わらず  
お高いこつて！





威勢はいいが  
体のほうは  
もうギリギリだな

ちよつとでも  
いじればすぐた  
弾けとびそうだが

びるびる



お仲間が  
やられてるの  
を見て  
興奮したんだろ？

ほらほら  
どうだ？

んっ！

ぶるぶる

ビュッ

……んっ！

…



んっ！

びゅ



んっ！

ムニ



もっともっと  
触って  
ほしいか？

ぶるぶる

やっ！





もうガマン  
できないんだろ？

ぶるぶる

もっと  
メチャクチャに  
触って  
もらいたいのか？  
あの女みたいにな…



んん？



こことかを  
な……



こことか…



ダメ…  
もうダメ…

助けてルフィ…

ぶるぶる





ジュンジュン  
ジュンジュン  
ジュンジュン

もうダラダラじゃ  
ねえか  
ハハハッ

…ッ！

やだっ…

クワッ

クワッ

クワッ

ジュンなの…！

ぶる

ぶる

ダメッ…  
ダメッ…

クワッ

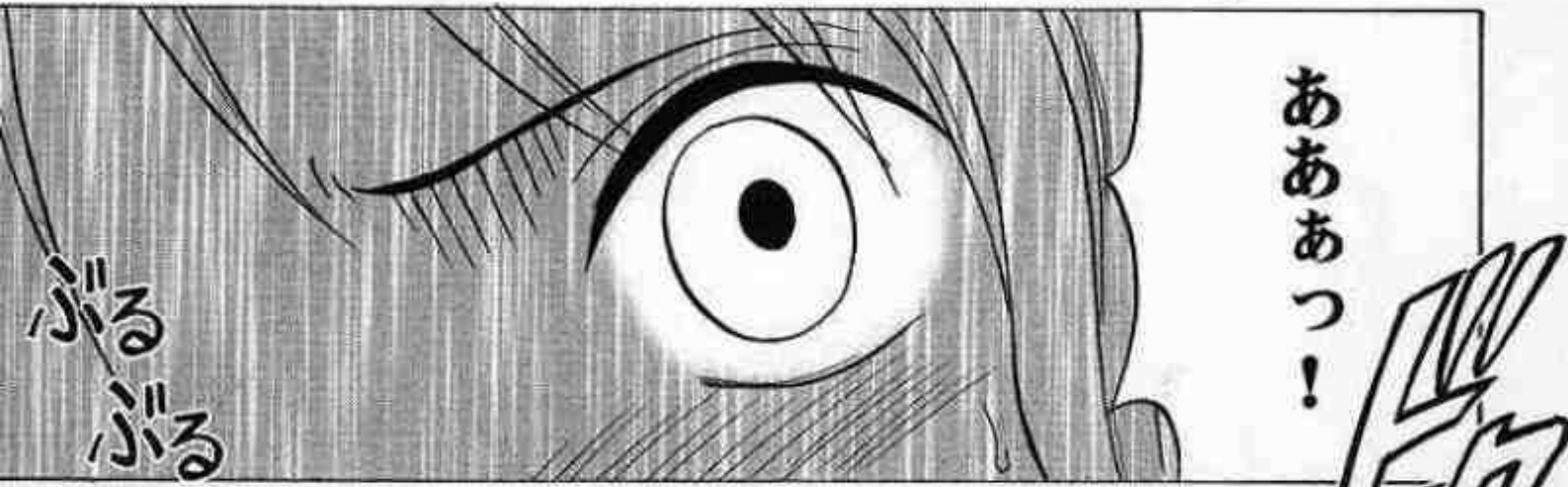
クワッ

おっおっ…おっおっ…おっおっ…

















乳首とクリを  
つままれて  
あつというまに  
イキやがったぜ

ハハハッ

スゲー生意気なこと  
言ってたのにな!

キッ!!



んっ!



なんだ?  
そんな目して...

ぶる  
ぶる

さっき一瞬  
触ってほしそうな  
目になってたぞ







あああッ!  
あああ

ジュン  
ジュン

ガッ  
ガッ

ガッ  
チュ

ガッ  
チュ

ガッ  
チュ

ガッ  
エ





まず  
お前から  
いただきますか



いやっ！  
入れるな……！



.....ひっ!



あああ  
あああ





いろいろ言ってやること  
思ってたのに...

あっ！

あっ！

ああっ！

気持ちよすぎて...  
何も言えない...ッ！



...ッ！

アンタみたいな小物が  
調子に乗るんじゃないわよ...とか

アンタなんかじゃどうせ  
アタシを満足させることなんか  
できないんだから...とか...

ぶる  
ぶる

グチュ

グチュ

グチ





びくびく

びるびる

んっ！

恥ずかしい……！

……んっ！

んっ

んっ

あえぎ声が……  
勝手に……！！

あっ！

んっ  
んっ

んっ  
んっ

……ッ！

気持ちよさそうだな  
サーキース

ああ  
お前らも後で  
やらせてやるぞ

今は…今は  
耐えるしかない……！

んっ！

グキョ

グキョ

グキョ





んっ！

よーし  
このまま  
出してやる

ジーン  
ジーン

んっー

グッ

グッ  
グッ

ああっ！

ググ  
ググ

ジーン  
ジーン

……ッ！

ナル

お前らの船長には  
かわいがって  
もらってないのか？



ずいぶん  
乱れてるじゃ  
ねえか

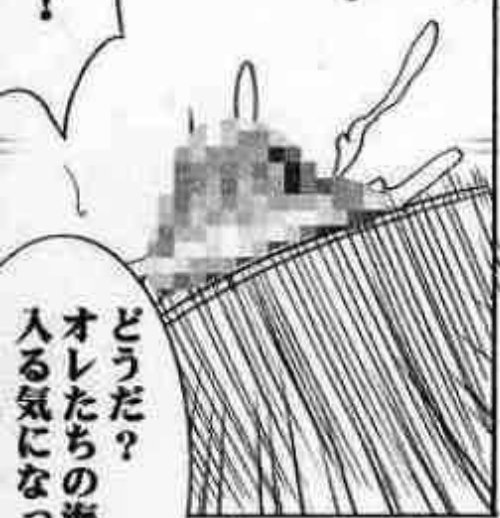
ジュジュ  
ジュジュ  
……ッ！

セックスは  
久しぶり  
なのか？

んんっ！

パッ

あっ！



どうだ？  
オレたちの海賊団に  
入る気になったか？



はアッ！





くつ…  
あつ…!!

そ…そんな…  
わけ…ないッ!

グチュ

ふるふる  
ふるふる

グチュ



やああつ!



お前はもう  
オレのモンだ

ハハッ!  
まあ  
どっちでもら

あつ

やっー

グチュ





ガッ

ダメだ…抵抗すると  
余計にアソコがこすれて…

ガッ

ガッ

こんな体中を

同時に責められると…

るがる

もう何も…!

アソコ

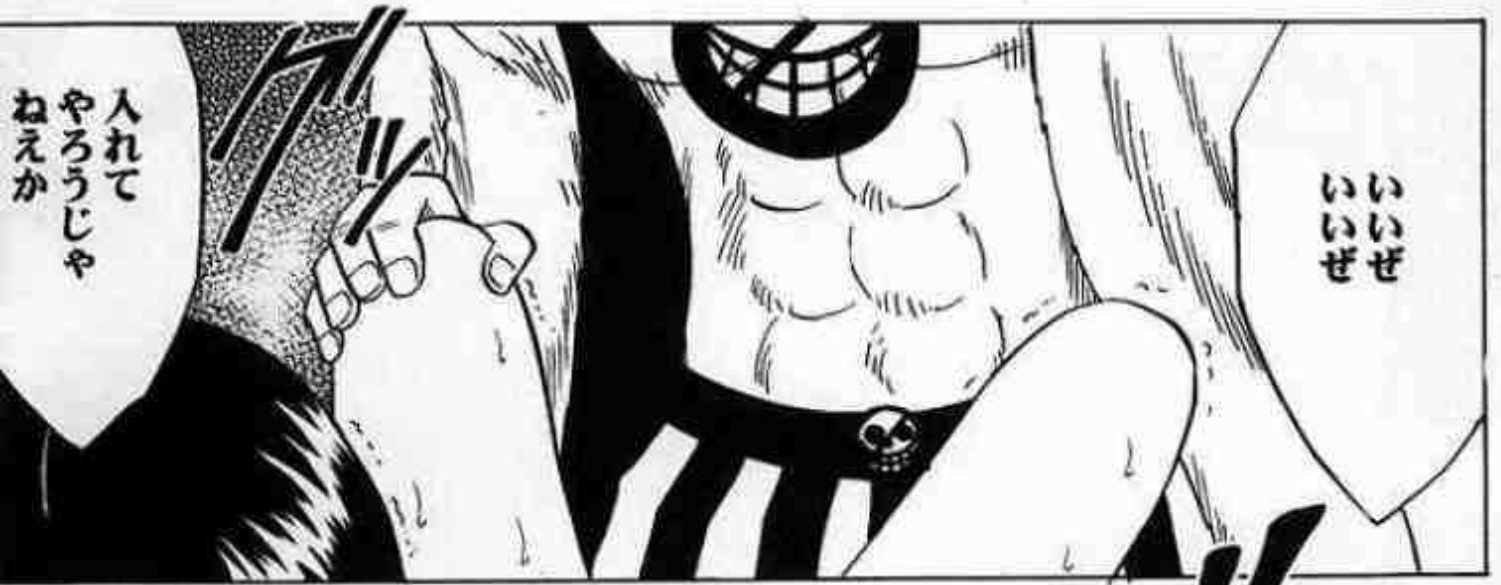


あああ  
あああ









あぶねえ  
あぶねえ

コイツ  
気づきやがった  
ようだな



あやうく  
だまされる  
ところだったぜ

さすがだな…

……!

あと少しだったのに







あっ!

すっかり  
墮ちたかと思っただが  
なかなか  
やるじゃねえか

だが  
もう終わりだ!



コイツはいい  
お前ら好きにしろ

へへっ!

ホントか  
サーキース

あつ!



じゃあ  
オレから  
やらせて  
もらおうか



やつ...  
やめなさい







せつかく…  
奴の弱点に…  
気づいたのに…

…ッ！

パッ

んっ！

うる  
うる

あっ！

ダメだわ…  
もうチャンスがない…

ド  
ド  
ド

ああっ！

ア  
ア

その女は  
またよからぬ策を  
練るかもしれないからな

考えるヒマを  
与えないほど  
感じさせてやれ

ぶるぶる

ズン

ギ  
ギ  
ギ

ギ  
ギ  
ギ

くうツ……!

ズン

グチュ  
グチュ

……!







あつ!

ああつ!

もみ

バチョ

バチョ

バチョ

バチョ

68



んっ!

どうだ?  
頭の中が真っ白  
になるだろ?

バチョ

もみ

バチョ

バチョ

バチョ





びる  
びる



**RUN**

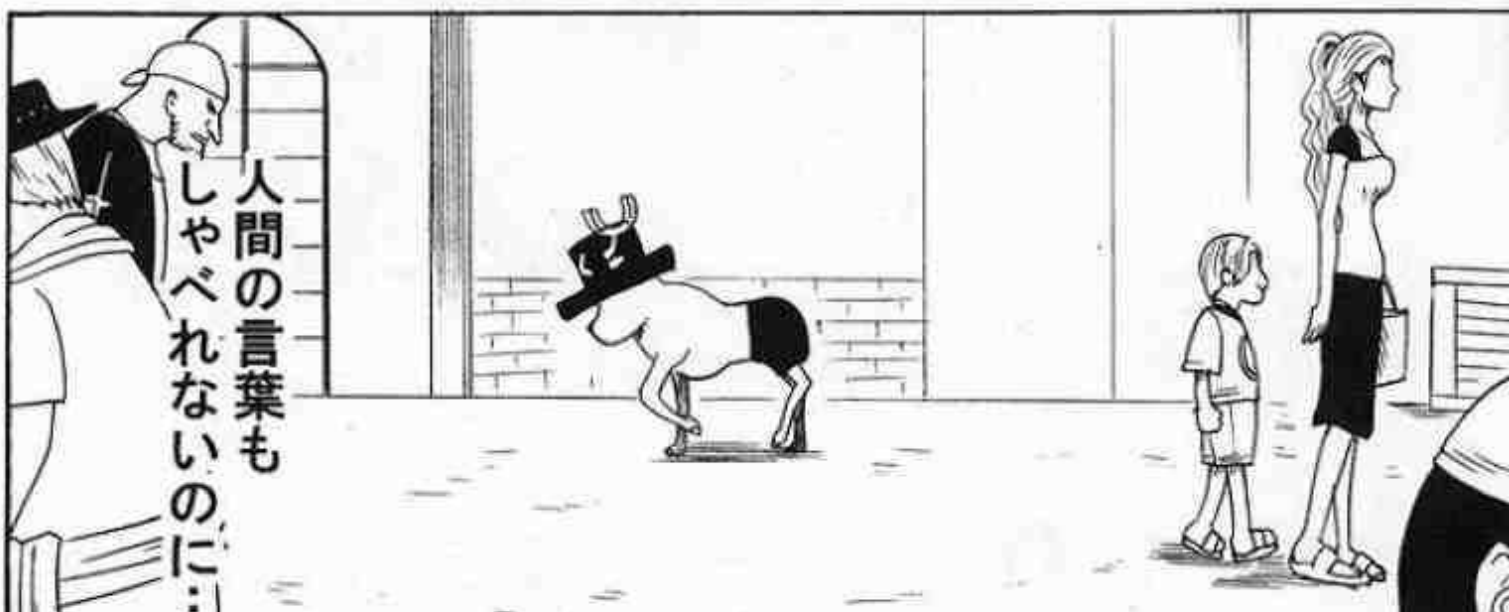
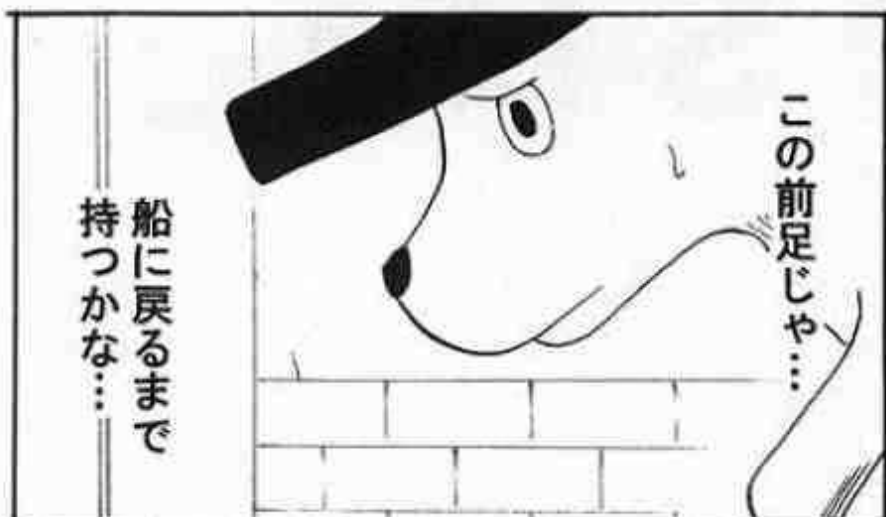
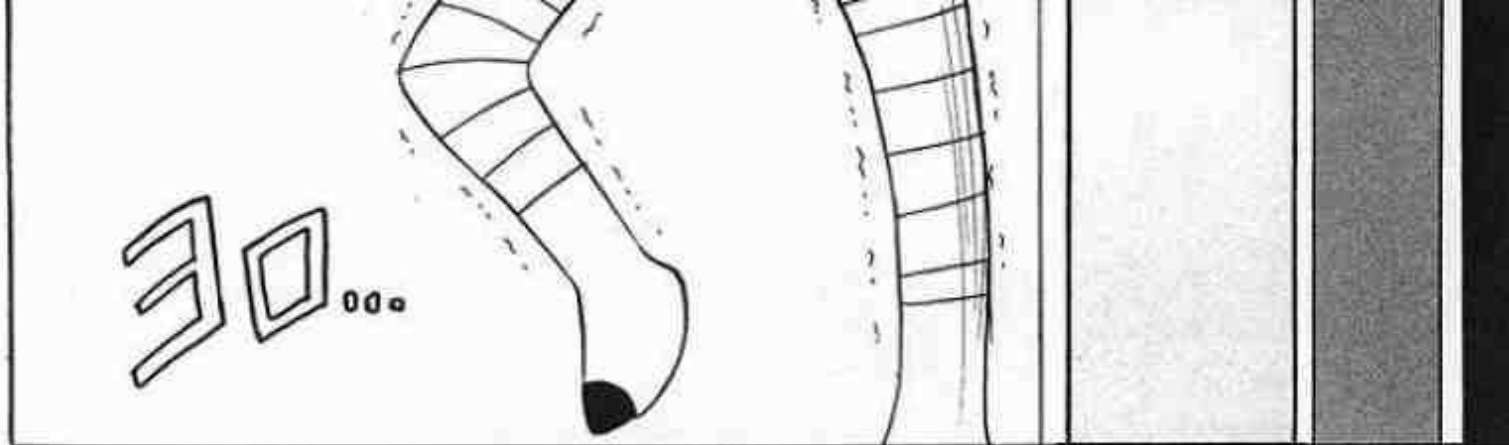
**第3話**

**「DUSH!」**

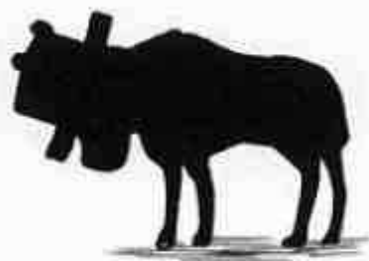


**作 / カーマイン**





言葉も  
しゃべれない…



何もできない  
ただのトナカイ…



あそこへは  
戻れない…

きつとむっ…



また……



銃を持って  
来い！  
撃ち殺せ！

バケモノめ  
向こうへ行け！

独りか……

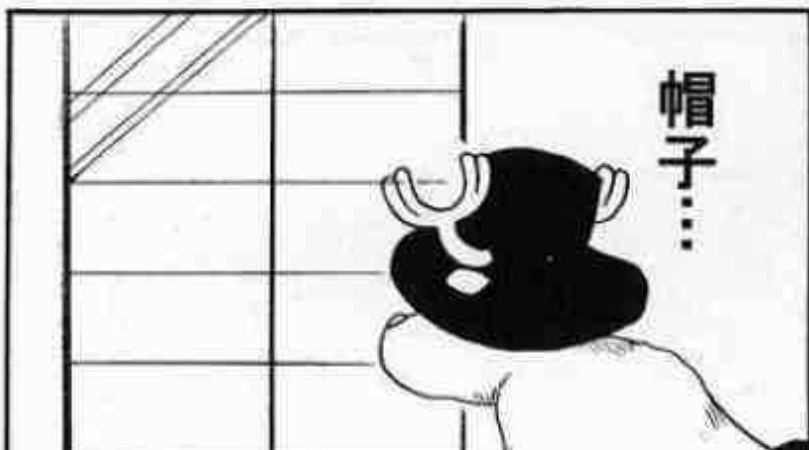
ガン!!



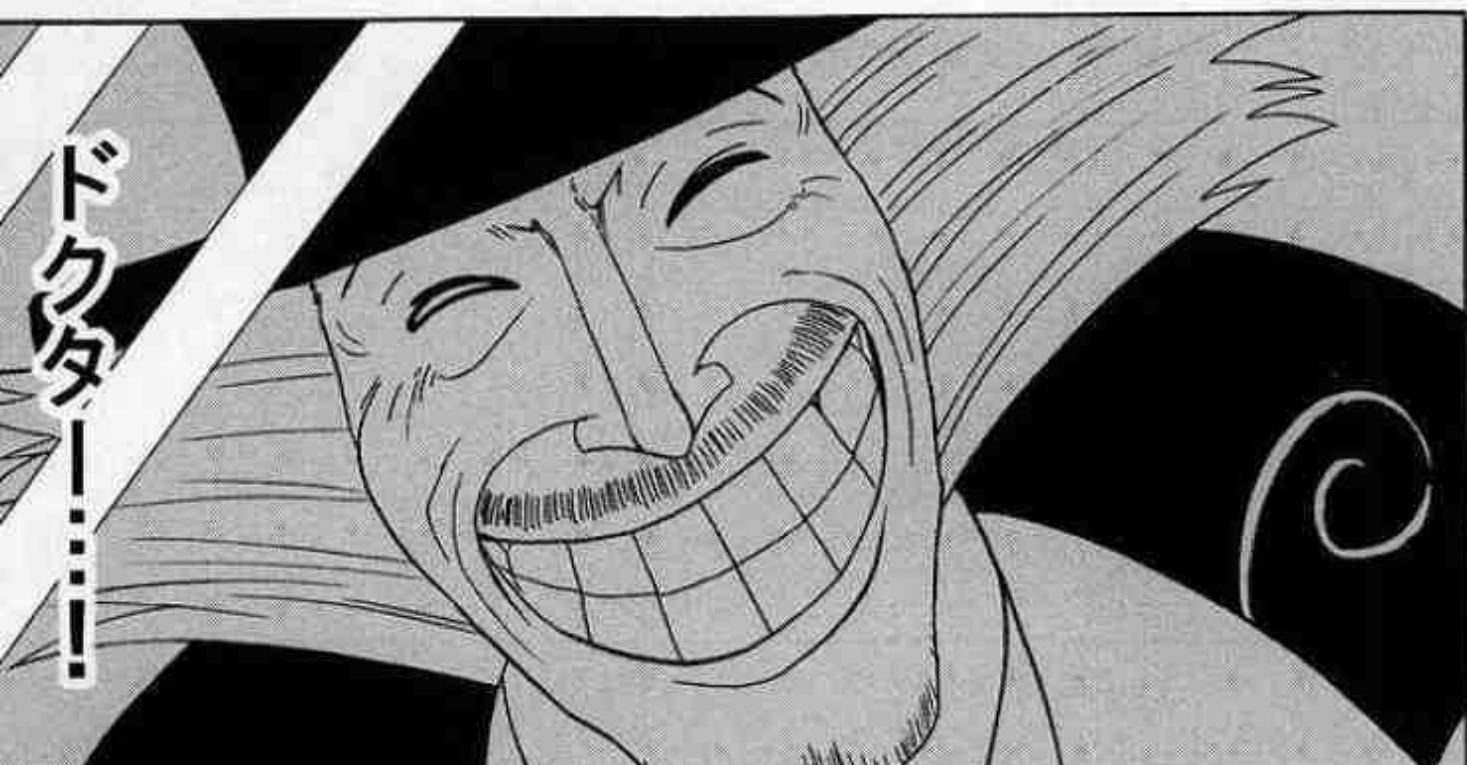
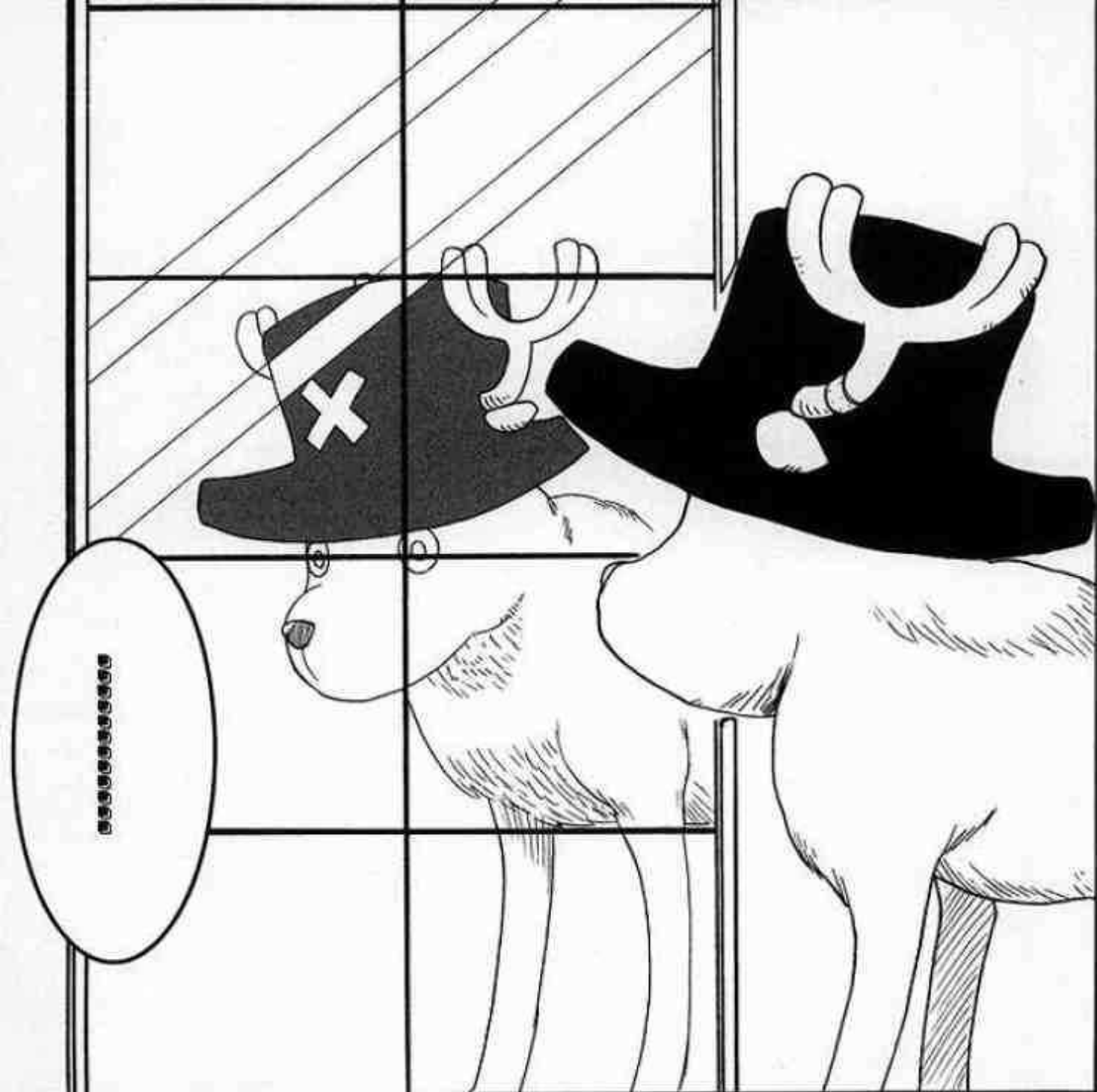
なあに  
あの犬？  
帽子かぶってるよ



帽子……







ドクター……!



トニー・トニー・  
チョッパーだ

お前はトナカイで  
…木でも  
斬り倒せそうな  
立派な角を  
持っている

いい名前だろ

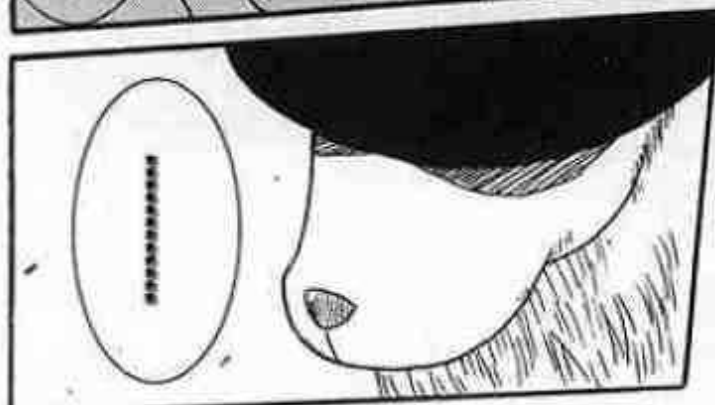
おれはおめエを  
そう呼ぶぜ  
………

………



お前はいい医者になれるぜ!

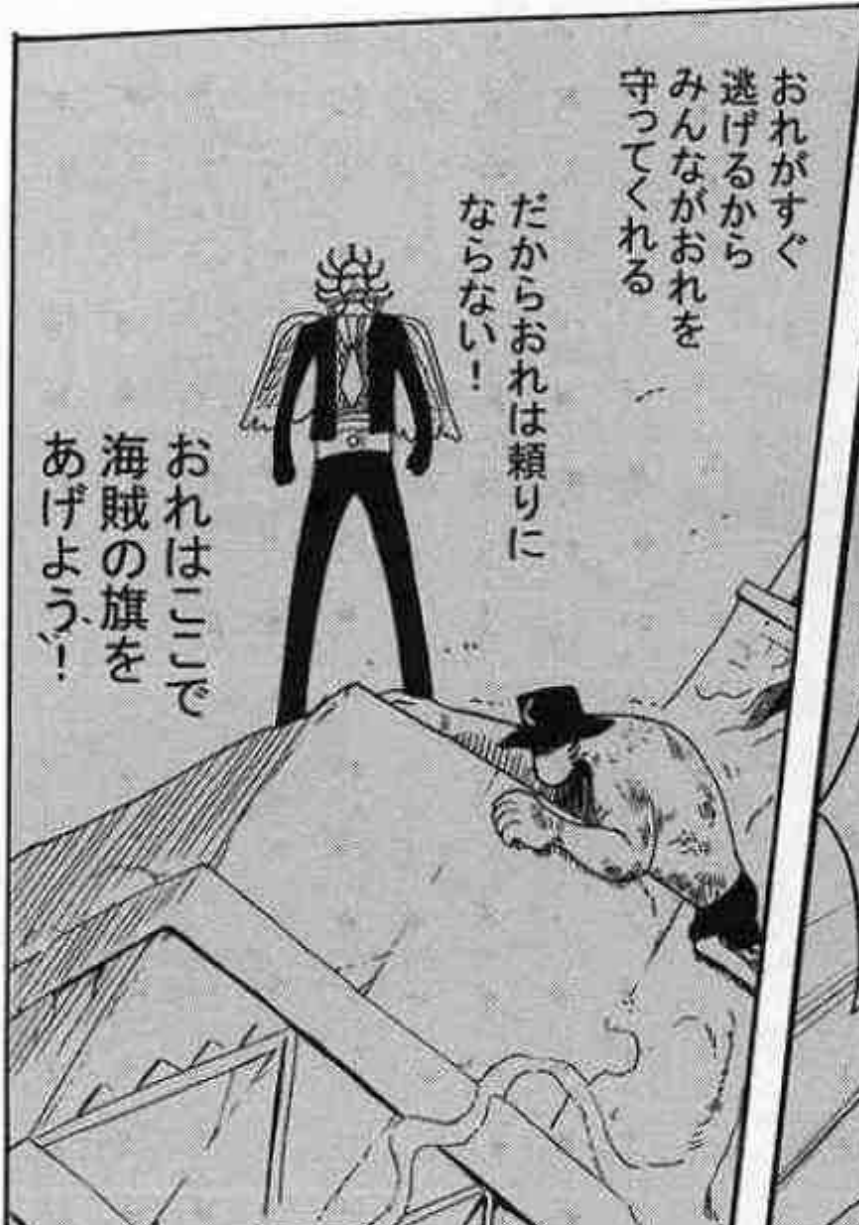
おれが保障する!



………



うるせえ!  
いこう!



おれがすぐ  
逃げるから  
みんながおれを  
守ってくれる

だからおれは頼りに  
ならない!

おれはここで  
海賊の旗を  
あげよう!

能力の  
問題じゃないわ

ココが…

信念が  
負けない限り

あなたは立派な  
海賊よ

そうさ！  
コイツはな  
不可能をもともしない  
信念の象徴だ！

これをかかげ  
海賊のように  
オレは戦う！

……………



そうだ……！  
忘れるところだった……！

オジはただのトナカイじゃない……



偉大なドクター  
ヒルルクの意思を継いだ



トニー……トニー……チヨツパーだ……

頼るんじゃない……！

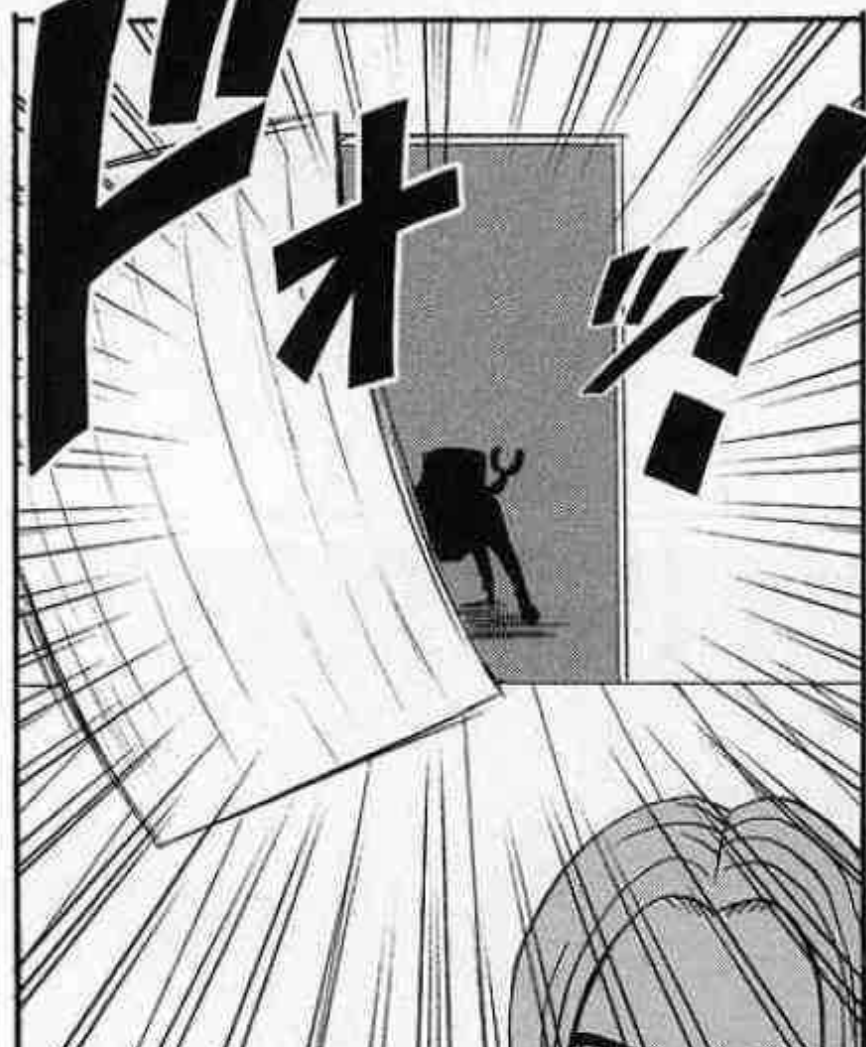
逃げるなんて  
もつてのほかだ……！

オレがみんなを

救うんだ……!

オオオオオ









オレの上げた旗は

まだ折れちやいない!!!



何だ？  
何しにやって  
きたんだ？  
クソトナカイが…!!

足が  
震えてるぞ

ウオオオツ!

おっ!



ムダだ



悪魔の実もねエ  
ただのトナカイの  
クセして

助けにでも  
来たつもりか？



それとも

仲間のところに  
戻ったたはいいが  
見捨てられて  
帰ってきただけか？

そうだろ？  
能力のねエ畜生なんて  
何の価値もない

ゴミ以下だ  
もんなあ

ハハッ！

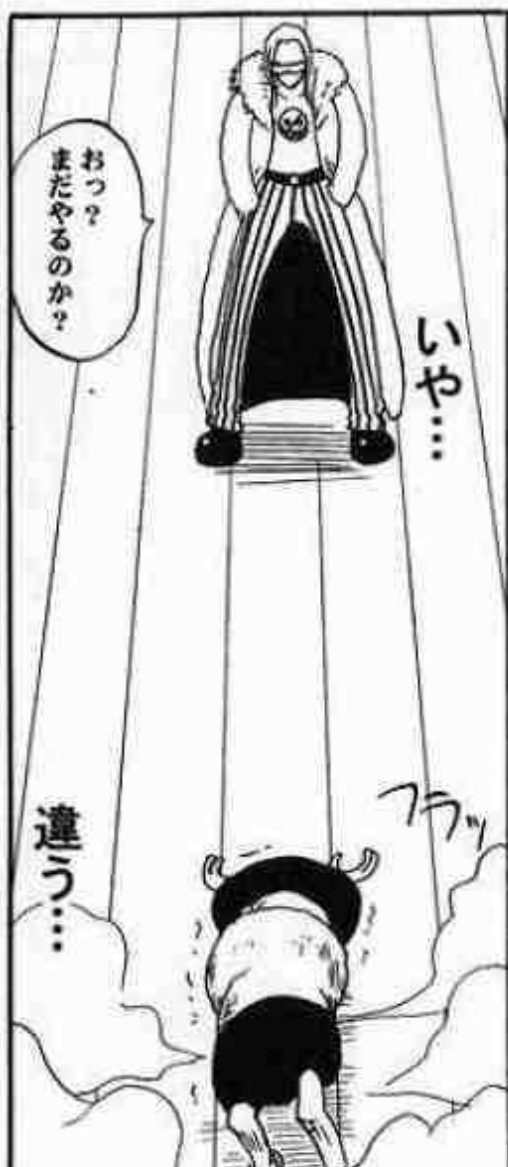
食ってクソするだけの  
下等生物がッ！

目障り  
なんだよ  
……！

……



ケガしてたって  
足がある限り走れる……



おっ？  
まだやるのか？

いや……

違う……



くそっ……  
せめてブレインポイントに  
変形できれば……

弱点を見抜くことが  
できるのに……

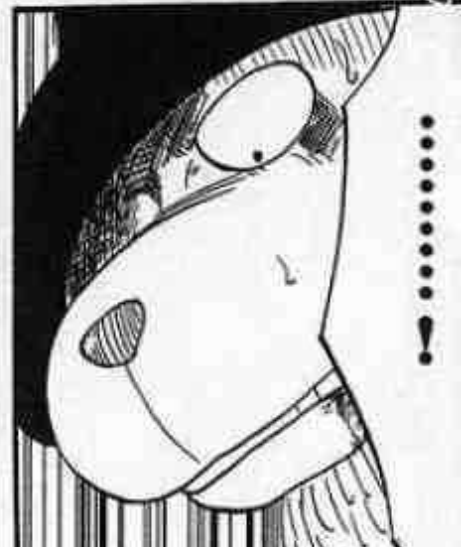
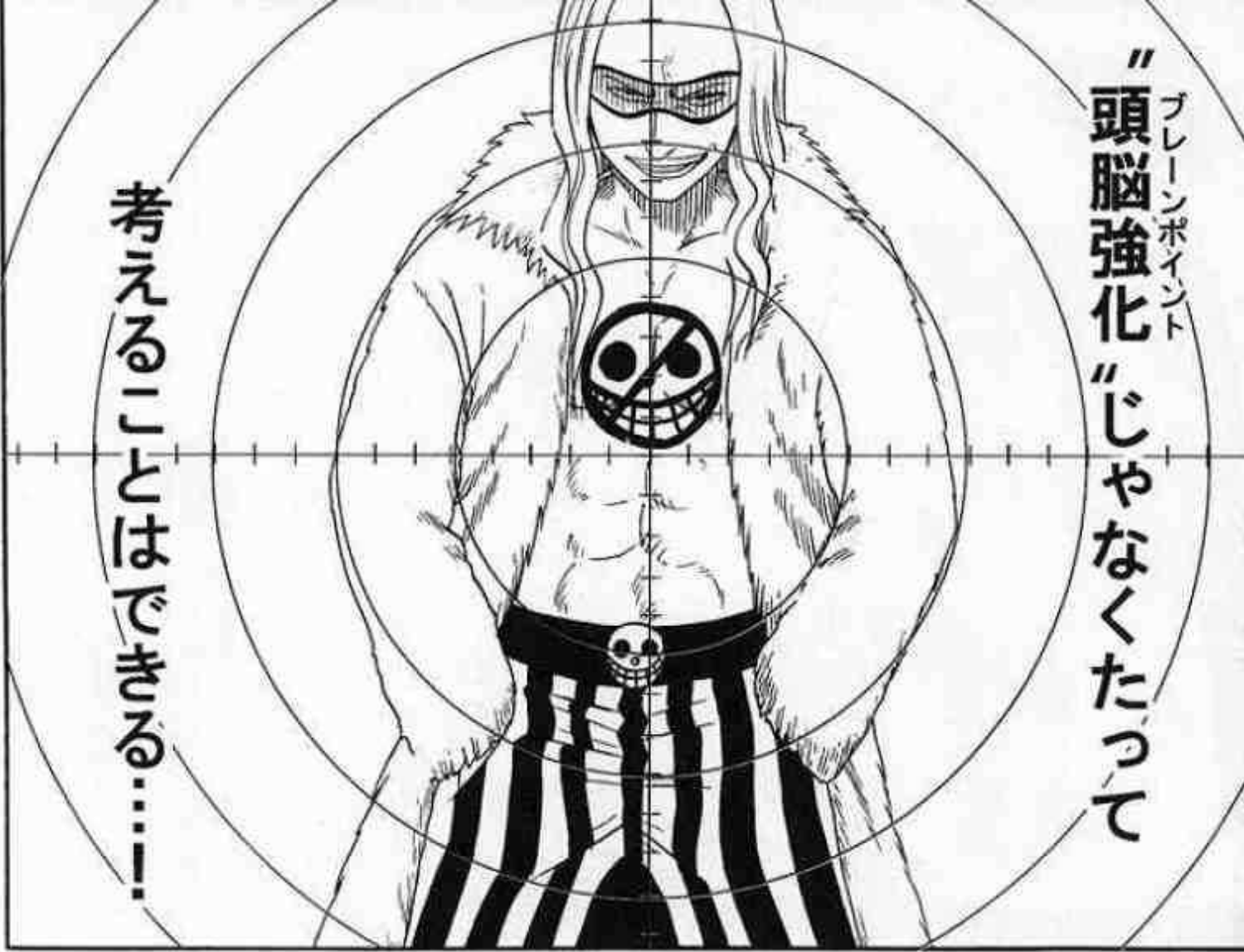


前足がケガしてなければ

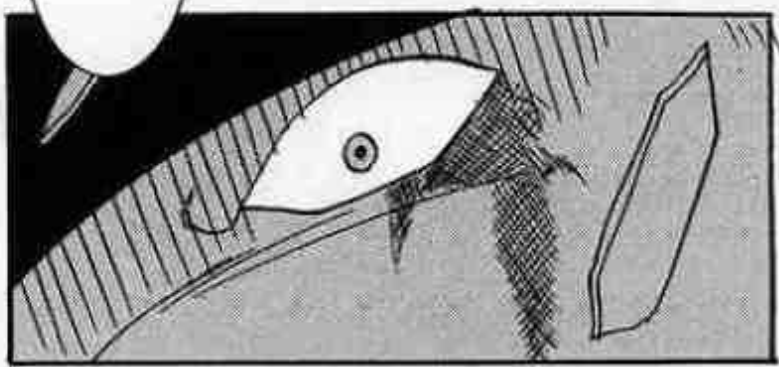
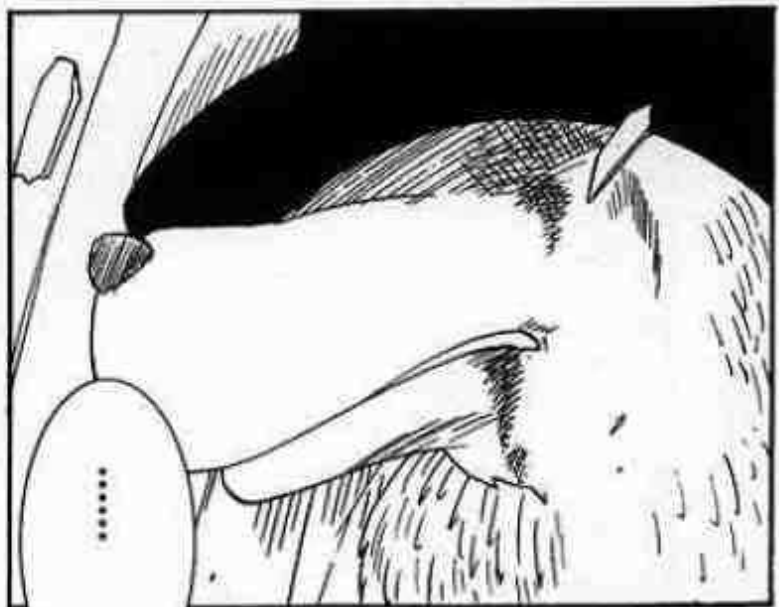
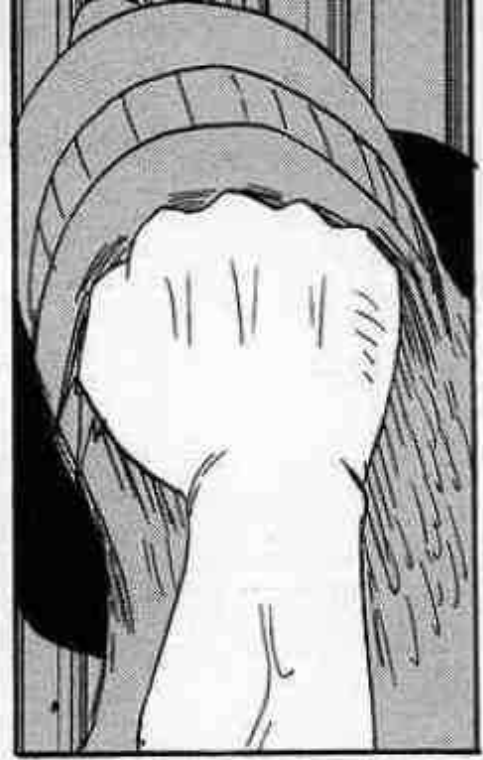
もっと戦えるのに

ブレインポイント  
「頭脳強化」じゃなくなっちゃって

考える「こと」はできない……!







以前にも同じように  
他人の特性を吸収する  
能力者がいた…

Mr.2ボンクレー…

右手で触ると  
コピー…

無数の手を咲かせる  
ハナハナの実の能力を  
使いながらも…

やつはさつきから  
手は右手しか  
出してない…!!

左手で解除…

おそろく

左手で元の能力者に  
触ってしまうと…





解除されるからだ！！！！



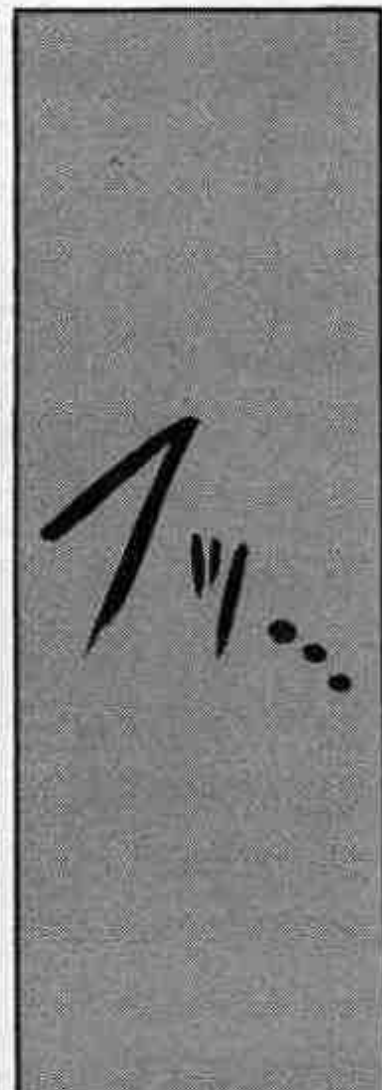
ちっ！

なめたマネ  
しやがって...!



なっ...

何だ！



アッ...





くっ！

ズン

たとえ暗くても  
見えなくても  
お前の位置は  
おれには分かるんだ

ズン

おれはお前より  
能力が劣る  
下等生物かも  
しれないけど

鼻だけは  
いいんだ……！

“刻蹄”……

……！

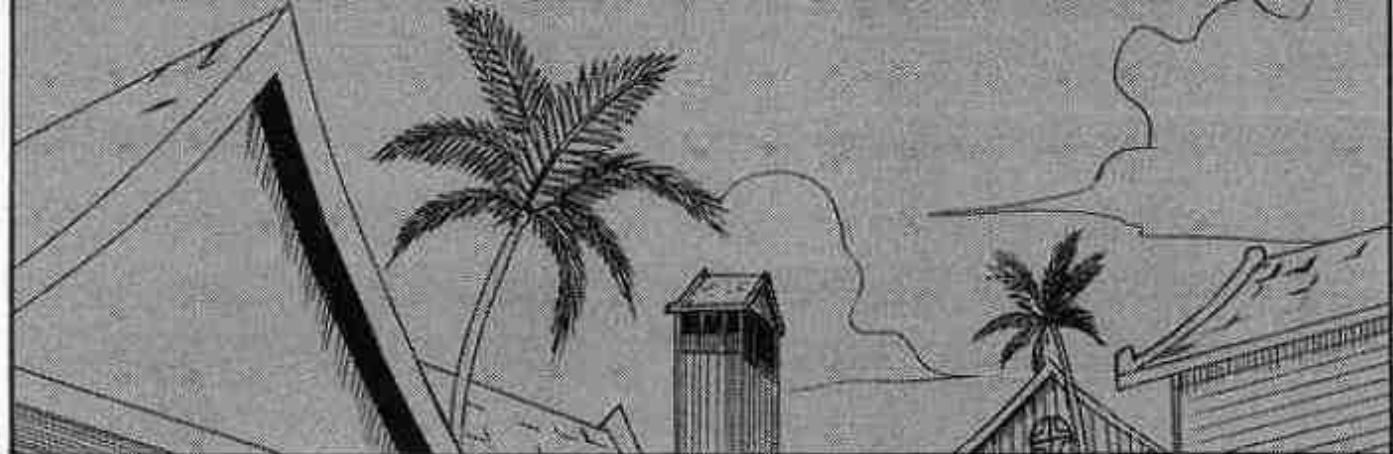



「桜ロゼオ」

!!!











酷い目に  
あうのは  
慣れてるけど…



同情されるのは  
慣れてないから…



フフフ…  
こまったわ



いい仲間を持って  
…ね



# あとがき 「RUN」

ほとんどの同人誌が「イッたところで終わり」で、ストーリーなんかほとんどないようなものが多い私の同人誌の中でこの「RUN」だけはかなり異色作品です。エロと関係ない部分が30ページ近くあり、しかも普通のストーリーというエロ同人誌としてはどちらかといううれしくない部類のページです。正直描いているときもこれ本当にこのまま描いていいのかと思いつつ描いていました。

普通男性向け同人誌といえば36ページ 700円 52ページ1000円くらいが当時の相場だったんですが、この同人誌は92ページ 1000円で販売しました。それはもちろんエロくないページが多くあるからでした。

結果的には「RUN」はかなり好評でした。いまだにクリムゾンコミックス史上最高発行部数の記録はやぶられていません。

なぜこんなに好評だったのかはわかりませんがエロくないページを描くこともムダではなかったのかなと思います。

ヴォヤージュ

# VOYAGE



ナミがルフィたちに会う  
二年前…



まだココヤシ村が  
アーロンの支配下だった時代



ナミのやつ  
最近いい女に  
なってきたな

?

また  
アロンさんの  
悪いクセが  
はじまった

アロンさんは  
初もの好きだからな

ニムツ

シャハハハ

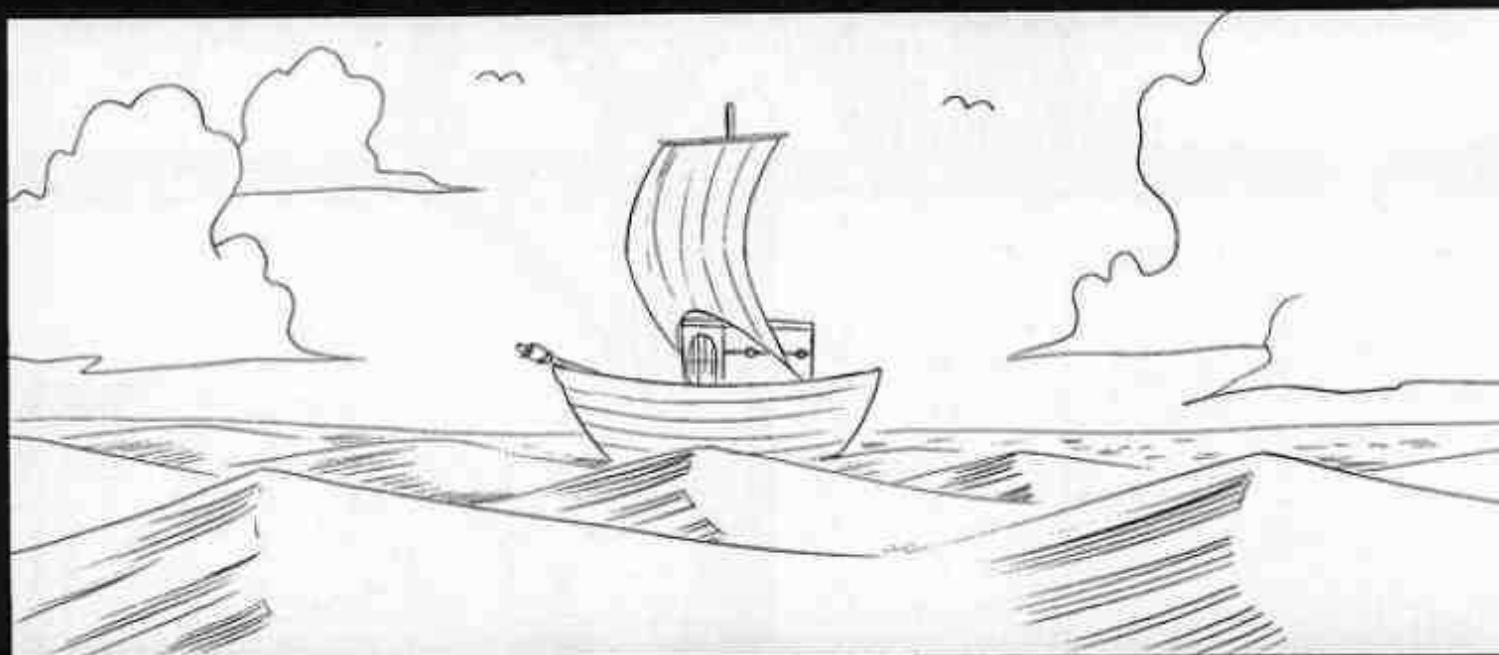
シャハハハ!

今度かえって  
来たら…

俺の特性プレゼントを  
くれてやるか…



ナミ...



ザアア...

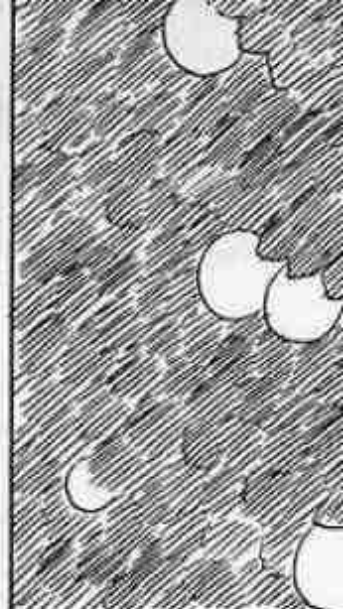


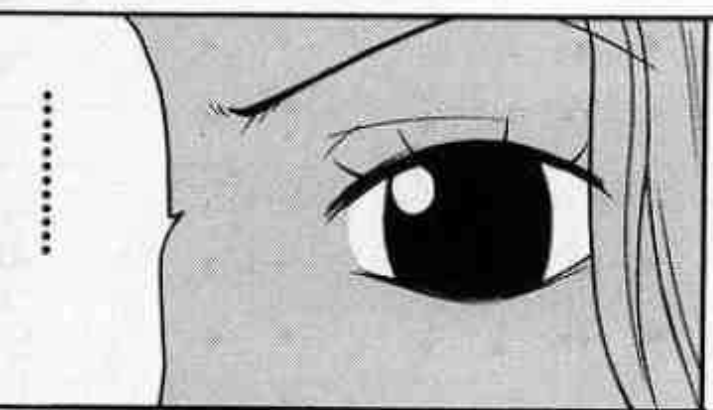
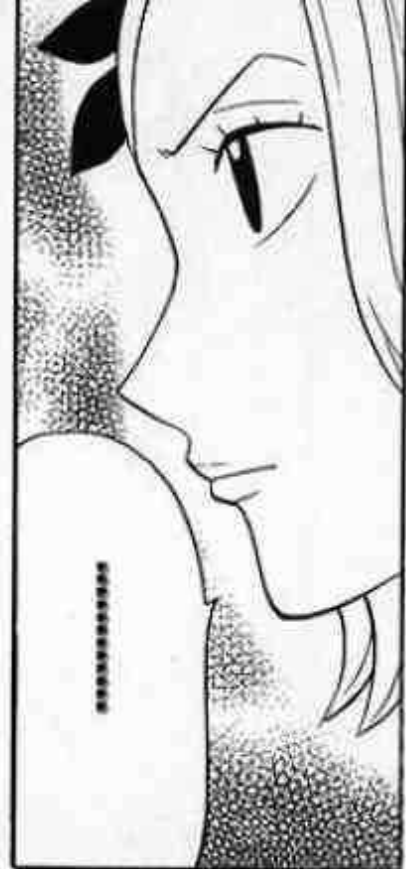
**VOYAGE**

**第1話「覚悟」**

**作 / カーマイン**



















ほら、  
ナミだって  
すっごく感じて  
いるじゃない

くちゅ

くちゅ

…ッ!

も…もう!  
ちよっと!

バカな悪ふざけは  
ここまで!

怒ればあ?

ストゥ

いい加減に  
しないと怒るわよ

ギ

ギ



さつき飲ませた  
クスリには  
媚薬の効果もあるの

だんだん  
日な気分になつて  
きたでしょ？

千

何抵抗  
してるのナミ？

グキョ  
グキョ

あっ！

ナミだって  
気持ちいいんでしょ？

やっ！

じゅる  
じゅる







ナミって  
ナカよりもクリのほうが  
いいみたいね

ふるふる

くちゅ

くちゅ

くっ……!

12

ニ  
エ  
ル  
ッ









ぶる  
ぶる

グチュ

グチュ

あああ  
あああ



ハッ  
ハッ

えっ？



ちよつとナニ

いくら気持ちいいからって  
暴れすぎよ



ほら  
これでもう  
抵抗できない  
でしょ？

ギシ

ギシ



ダメツ...!

ふるふる



これで  
思う存分...

ピョチャ  
ピョチャ

ガッ



ジュジュ

ジュジュ

あああ  
あああ  
あああ

ジュジュ





.....?

え...?



じゃあ  
そろそろ

いいわね



カキッ



フフッ

覚悟は  
いいかしら  
ナミ?



ドキッ

や...やだっ!  
それはッ...!!

ズッ



ダ…ダメツ…  
それはっ…!

バツ



こんな時代に  
そんな幻想  
いだくだけムダよ

「はじめての相手は  
好きな人と」  
だなんて  
考えてるんじゃ  
ないでしょうね



なあにナミ  
ひよつとして  
処女なわけ?







ほら  
気持ちいい  
でしょ？

セックスなんて  
ただの遊び  
なんだから

んっ！

んっ！







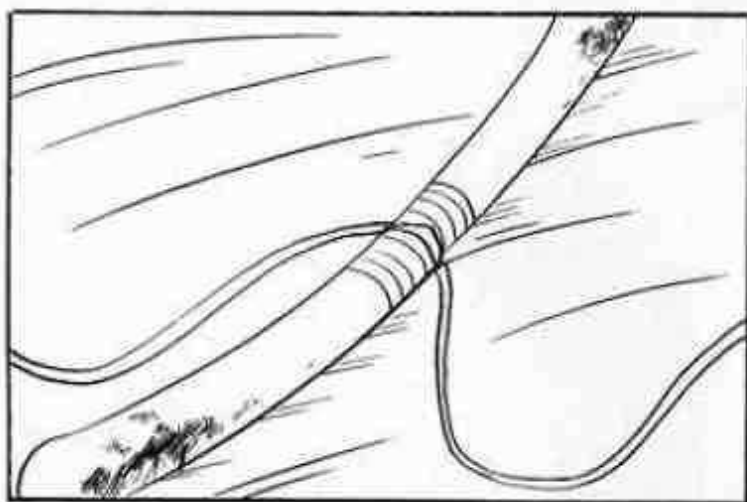
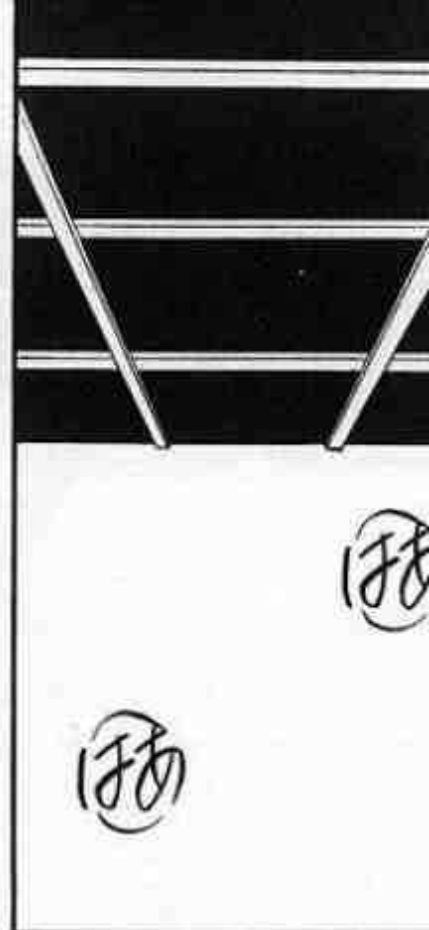
アッ

アッ  
アッ

アッ!  
アッ!  
アッ!













なんなら俺が

いやなことを  
忘れさせて  
やろうか？



今からお前に

いいモノを  
くれてやる

VOYAGE

第2話「現実」

作 / カーマイン





どういう  
つもりも何も…  
これも  
仕事だ

お前はオレ達の  
仲間なんだろう？



な…何なのよ  
これは！

どういう  
つもりなの？



それとも

裏切る  
つもりか？



くっ…





やめろっ!



ヘンタイめ!

くっ…



そのほうが  
興奮するモンだ

いいぞ  
多少の抵抗は



……………



オレに  
まかせ





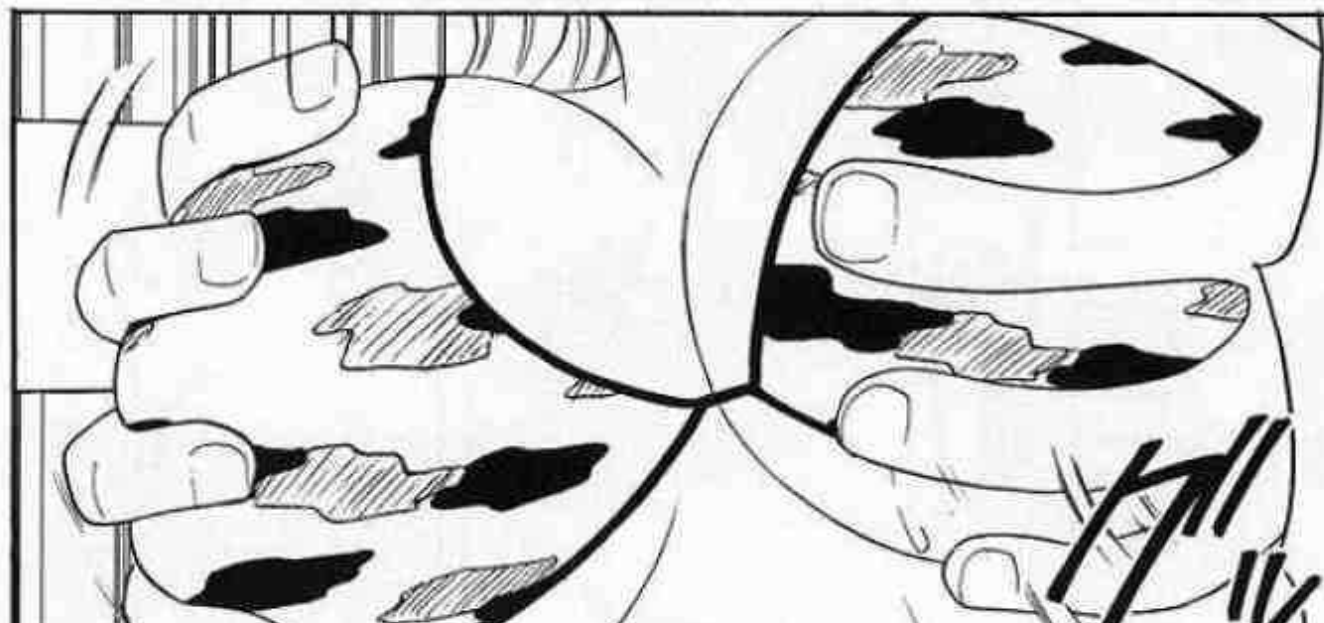
あっ！

くっ……



エム

まずはオレが  
気持ちよく  
してやるぜ



やっ……やめろ！  
触るな！



やめろ！

んっ！

き...気持ち悪い！

アハ

んっ！

んっ

んっ

アハ

まき  
そういっな







や...やだ...  
信じられない...!!

こんな魚人の手が私に...!!

人間の女は  
ココが一番  
感じるんだろう?

くそっ...抵抗できない...!!

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

やっ...

あっ!

アッ

ひっ...





んんっ！

だんだんお前のほうが  
ヌルヌルに  
なってきたぞ

ゴゴゴ

グキョ

グキョ



ナル

くっ……

ナル

びるびる

グキョ



…あッ！

ほら  
簡単に指が入る

フィル

フィル

ググ

ググ

ふるふる

フィル  
フィル

ああッ！

ググ

ググ



いつかさされるかとは  
思っていたけど……

やっぱり悔しい……!

ぶる  
ぶる

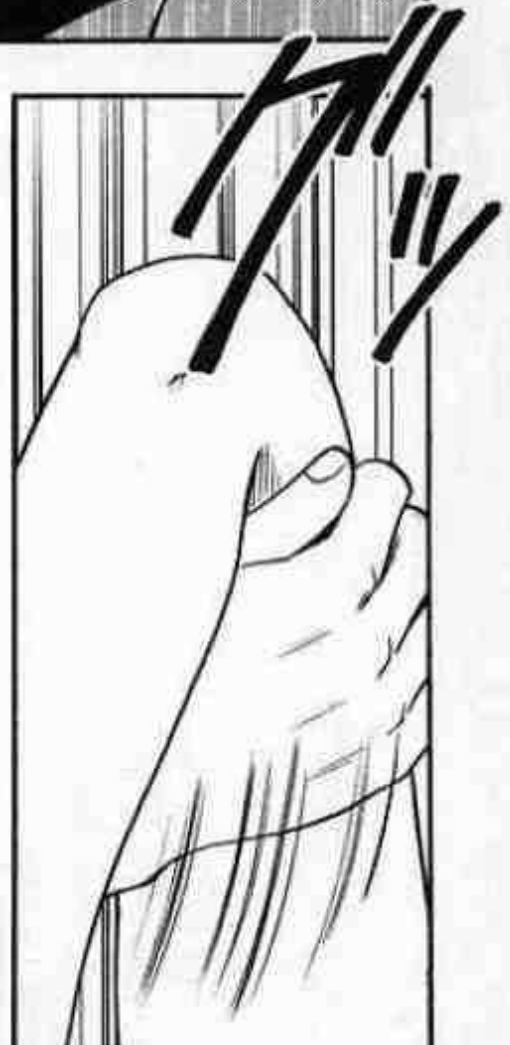
アッ

アッ

アッ



やっ



グッ  
グッ



グキ

んっ!!

グキョ

ほら  
垂れ流すほど  
濡れてるぞ

どう抵抗しても  
ヌルヌルした  
感触がおそってくる……!!

ぶる  
ぶる

くっ……!!

逃げ場がない……!!

恥ずかしく  
ないのか?

グキョ

グキョ





ちよつ…  
ちよつと!



えっ…?

あつ…  
いやつ…何?



おいお前も  
協力してやれ

チヨツ



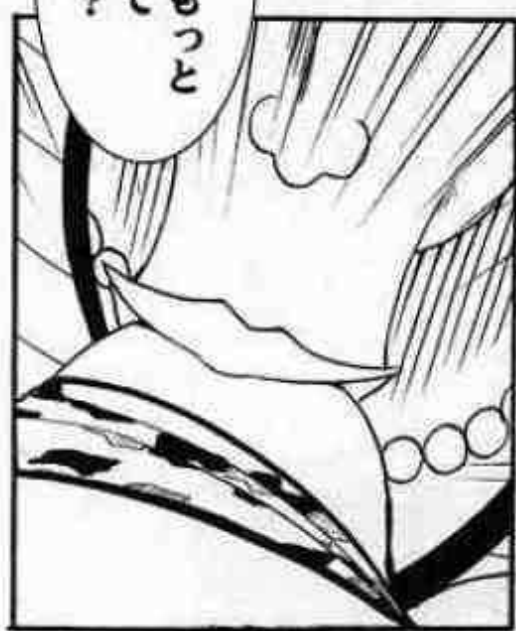
やつ…  
やめろ!



しっかり  
おさえとけよ  
ハチ









人間のメスは  
本当にこの攻撃に  
弱いなア



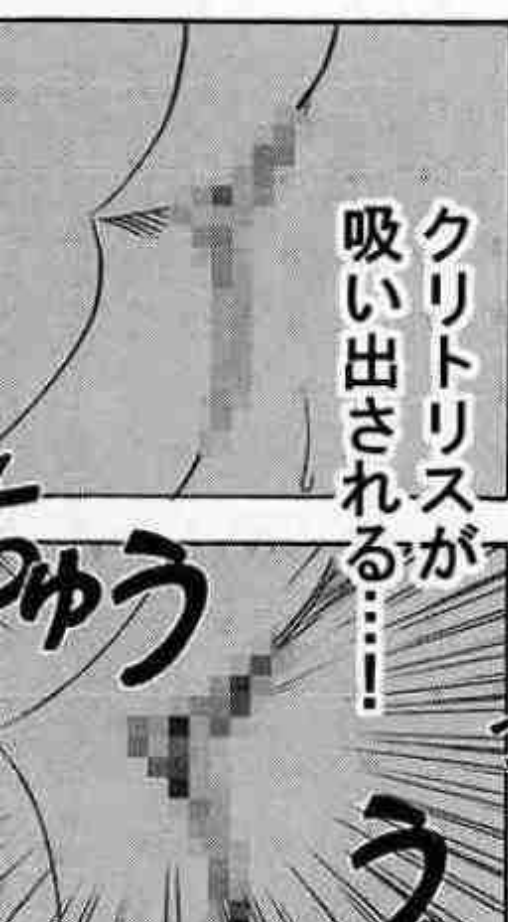
やめろっ！



ヨシ…  
下のほうも  
やってやれ



乳首は  
これくらい  
いいか？



クリトリスが  
吸い出される……!!

アッ!!

ジュウジュウ

……アッ!!

ギョ!!

ギョ!!





ダメ!!!  
クリトリスを刺激されると

んっー

ぐちゃ

ぐちゃ

強制的に感じさせられる……!



ああっ

ガッ

ガッ

ガッ

やあっ!

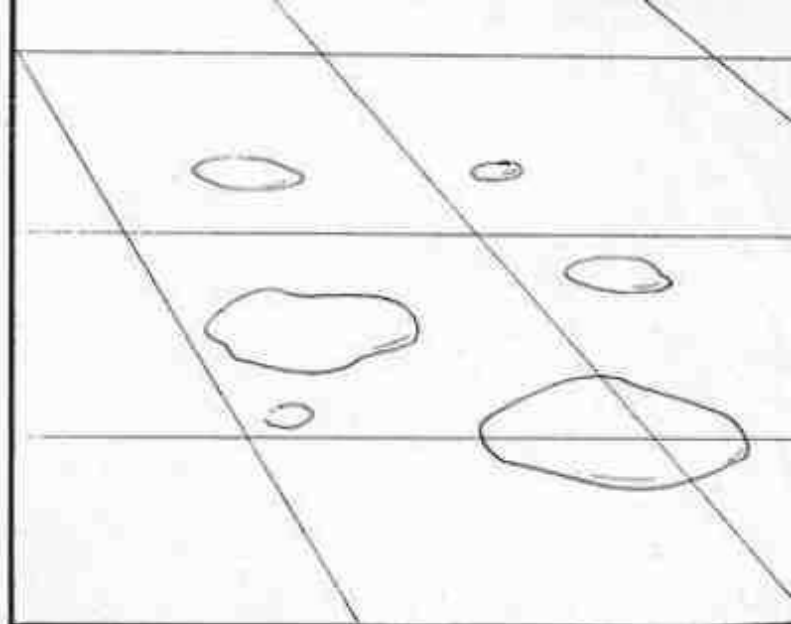




ああっ！

グググ  
グググ

グググ  
グググ



えっ？

ドキ

アイル

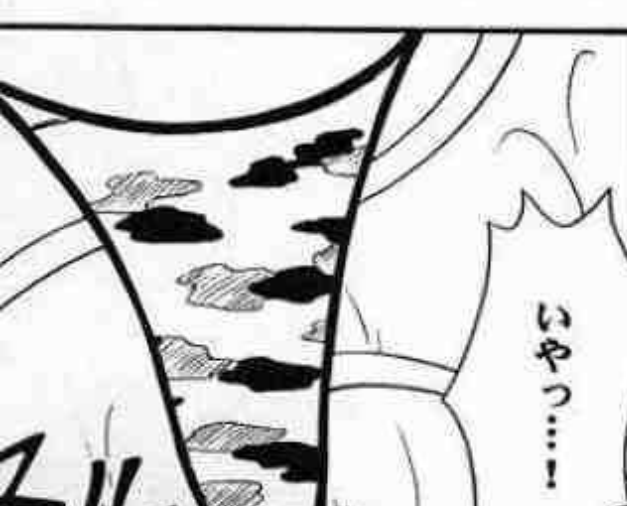
アイル

アロンさんののは  
デカイからよ

もっとよく  
ヌルヌルにして  
おかねえと  
困るのはアンタだけ

ハッ

シエルッ





そんなに  
イヤがることは  
ないだろう？

さつきあんなに  
イツておきながらよ

チル

くっ……！  
冗談じゃないわ！

チル

感じたくもないし  
アーロンのモノなんか  
入れたくもないのに……！

ほら  
目隠しも

やっ……  
やめろっ！





ムッ!!

これでイヤでも感じるだろうか?

フィル

フィル

ゲキョ

……!!



ち…乳首が  
焼けるように熱い…!!

びる  
びる



クリ  
クリ  
アム  
アム

ヤッ…!!



シユル



ああッ!

キッ  
キッ



ム…!!

モハ

アム

…ッ!!  
モハ  
どうだオレの  
触手は

シビれる  
だろう?

アム



あつ！

おっと  
乳首はあんまり  
イジめても  
意味ないか

こつちを  
ほくすんだったな

ぷる  
ぷる

やつ……

ガクチュ

ガクチュ

ガク

ガク

ガク

ガク

ああつ！

ガク

ガク









ああああッ!

びる  
びる

びる

おっと  
アナルがまだ  
空いてたか?

びる





ぶるぶる

ああああっ!

グチュ



よし  
こつちに  
持って来い



それだけ  
濡れてれば  
問題なさそうだな



ふるふる  
ふるふる

チルチル



いやっ！

やつ……！



は……はなせっ！

イヤ……！

絶対に  
イヤだ……！



入りそう  
だな







うんうん

ああああ!

ズズ



くっ...!

ぶるぶる

.....!



だがこれも  
仕事だ

きついかな？

はじめは  
きついかな

.....ッ!

んっ!









うあああッ!

NO!!

ズッ

グッ









グツユ

あー!!

あー!!

あー!!  
グツユ

じり  
じり

あー!!

あー!!

グツユ

あー!!

グツユ



ああ!!

す...すごい力...



私の力じゃ  
もうどうしようもない...



.....  
!!

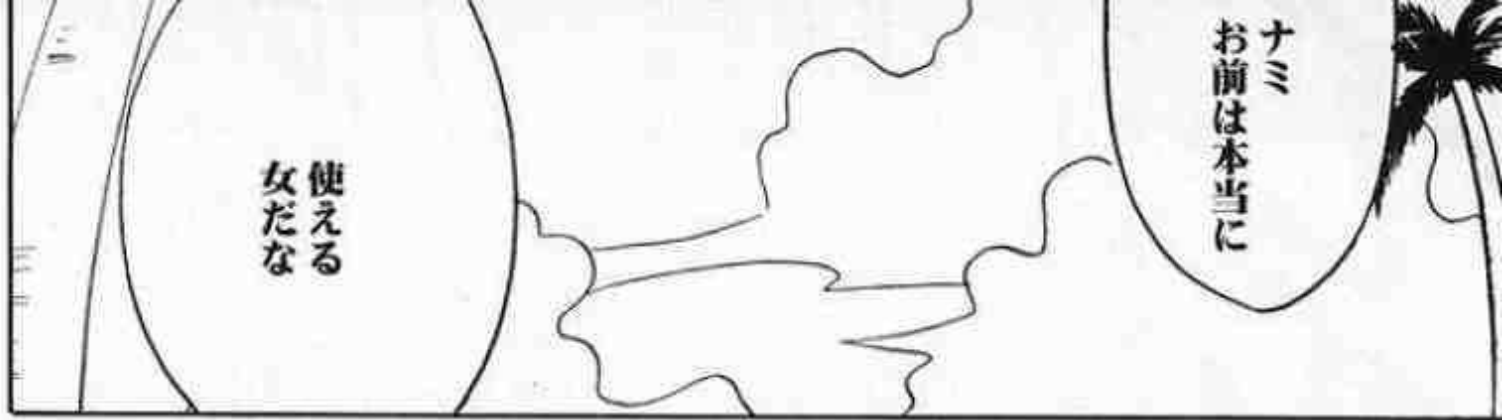


.....  
!!











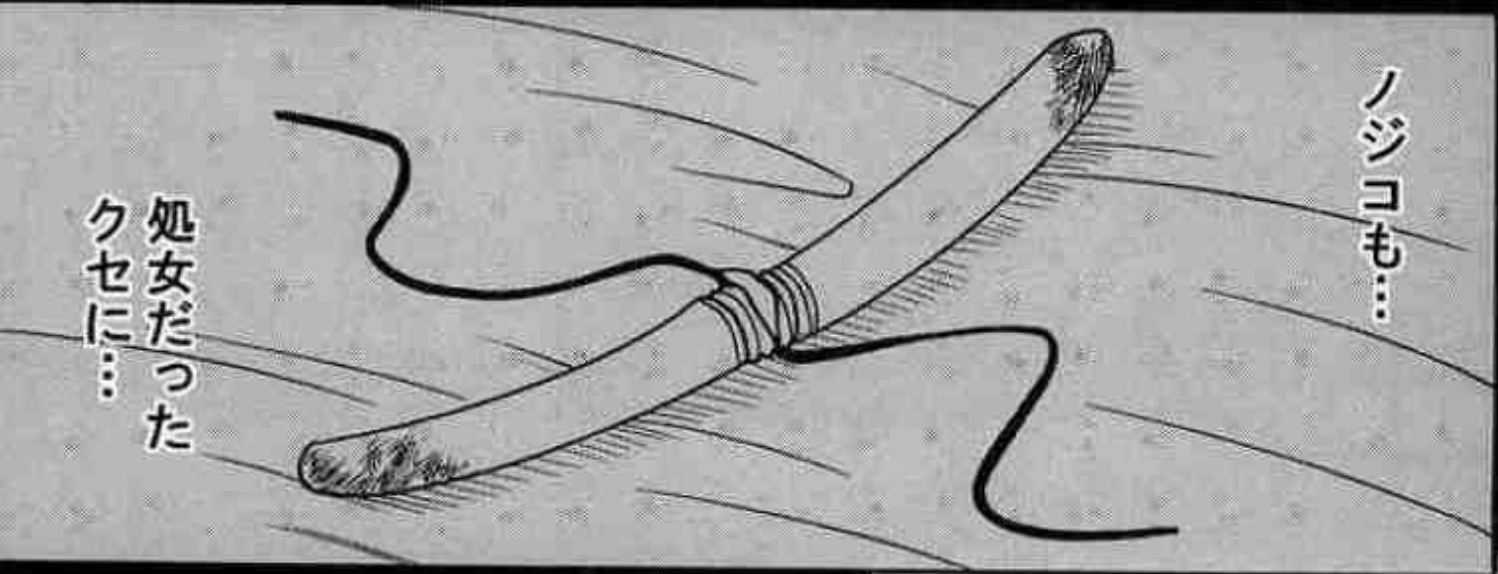
ほら  
気持ちいい  
でしょ？  
そっか…

セックスなんて  
ただの遊び  
なんだから

んっ！

ノジコは  
知ってたんだ  
こうなることを…

だからあんな…



ノジコも…

処女だった  
クセに…



いつも回りくどいんだから…

ノジコ！  
どうしたの  
その刺青！

どーのこと  
ないじゃん  
こんなの  
飾りだもん



ナミと  
一緒だね！

ノジコは…

はははは



……

そうねノジコ

今はこれでいい

強がり  
で  
笑う  
だけ  
で  
いい

そうよ  
こんなの  
タダの  
遊び  
なんだ  
から

残念  
だ  
った  
わ  
ね

処女  
なんか  
と  
つ  
く  
に  
あ  
げ  
ち  
や  
っ  
た  
ん  
だ  
か  
ら

一  
番

大  
切  
な  
人  
に

で  
も  
い  
つ  
か  
き  
つ  
と

心  
の  
そ  
こ  
か  
ら  
笑  
え  
る  
日  
が



VOYAGE

第三話

「一人自」



# オオオオ

時は流れ…

ア  
ー  
ロ  
ン  
パ  
ー  
ク  
は  
一  
人  
の  
男  
の  
手  
に  
よ  
っ  
て  
崩  
壊  
し  
た





お前は  
おれの仲間だ！



うん！

.....





わははははは  
ぎゃははは

宴が続いていた

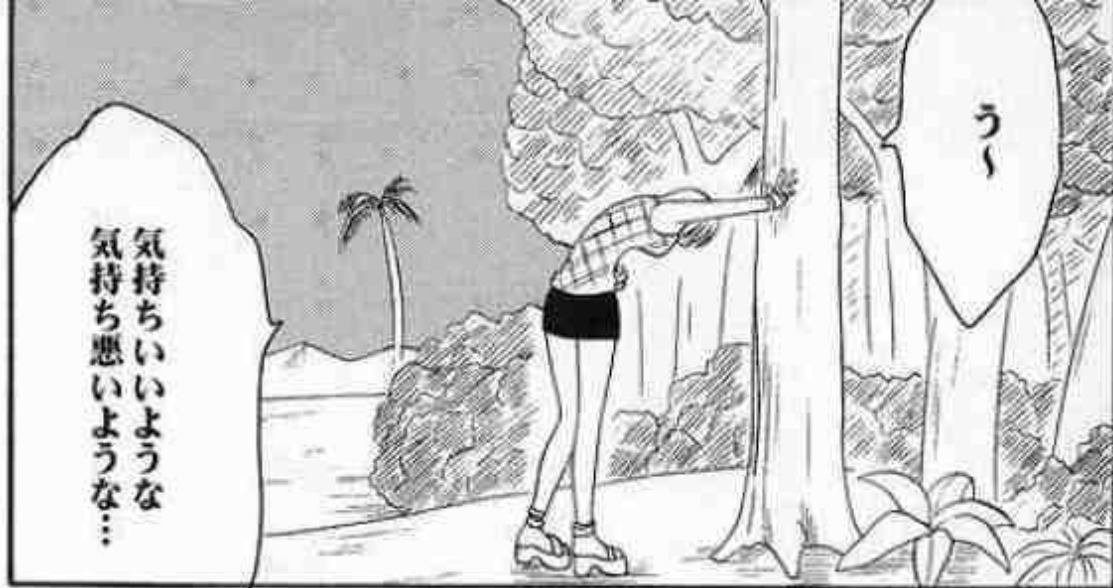


ほほほほほほほ

この瞬間のために  
生きてきた人々による

島をあげた  
盛大な宴が連夜  
続いていた...





気持ちいいような  
気持ち悪いような…

うー



体がなんだか疼いて…



体が熱い…



飲みすぎたかな…

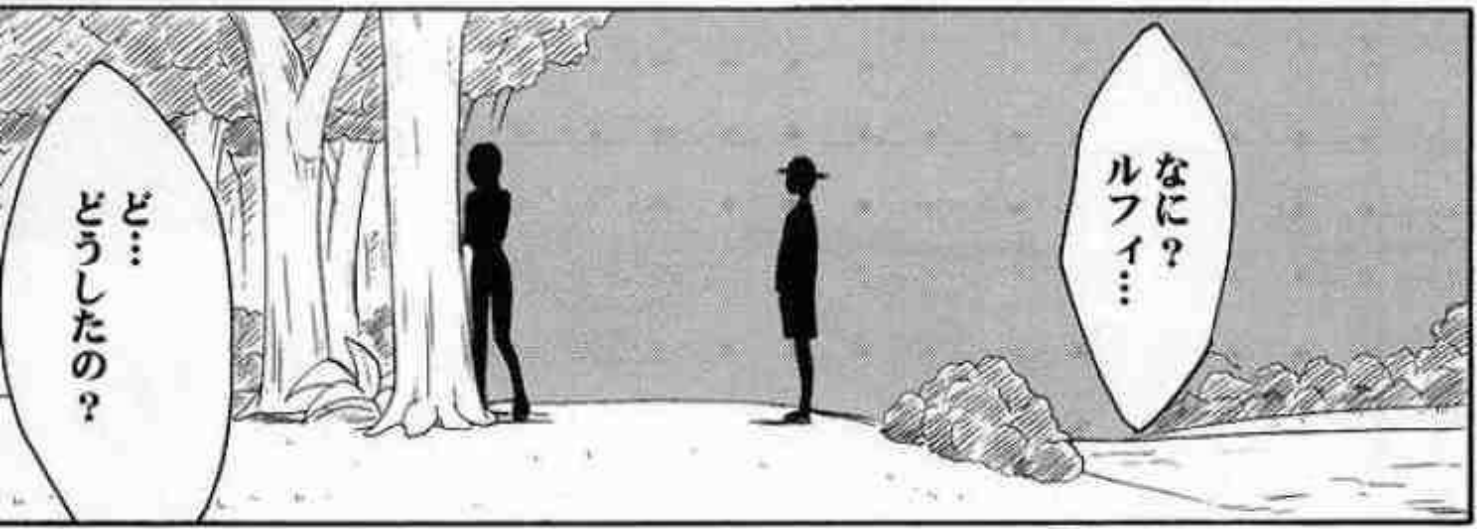
そんなに飲んでるとは  
思えないけど…



びくっ

おっ ナミ!





ちよっとルフィ!  
何するの!

やめてっ!  
こんなところで!

だ…誰か  
来るって…!







だ…だめっ!

んっ……

くちゅ

くちゅ

くちゅ

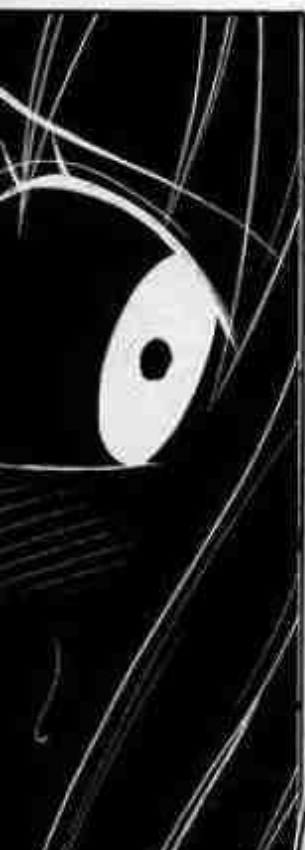
恥ずかしい……!

ぶるぶる  
ルフィに  
こんなことされて…私……!

やっ……

くちゅ

くちゅ





ダメツ…！

やめて  
ルフイ！



私…何も入れたく  
ないのに…！！

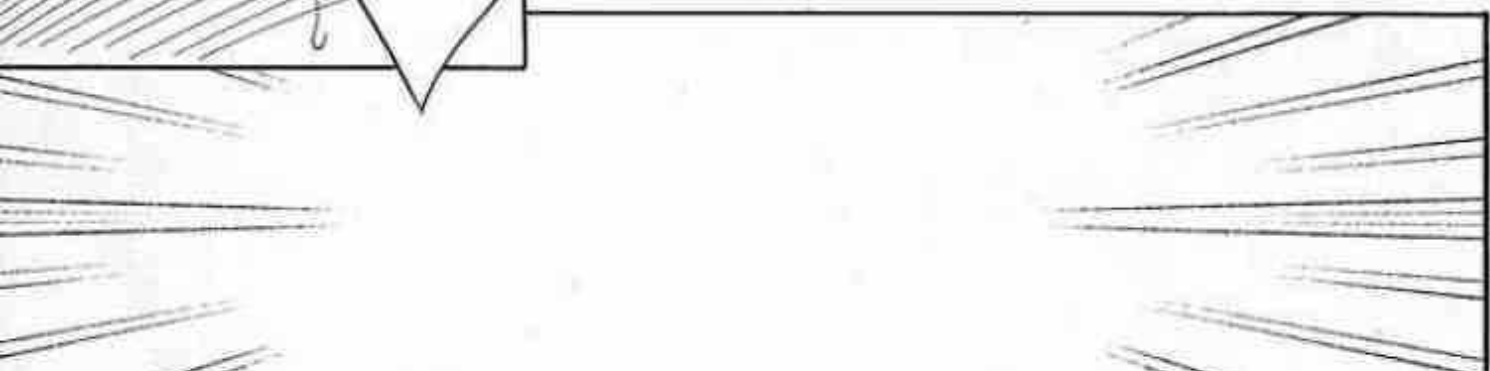
絶対ダメツ！



ダメ！

ア





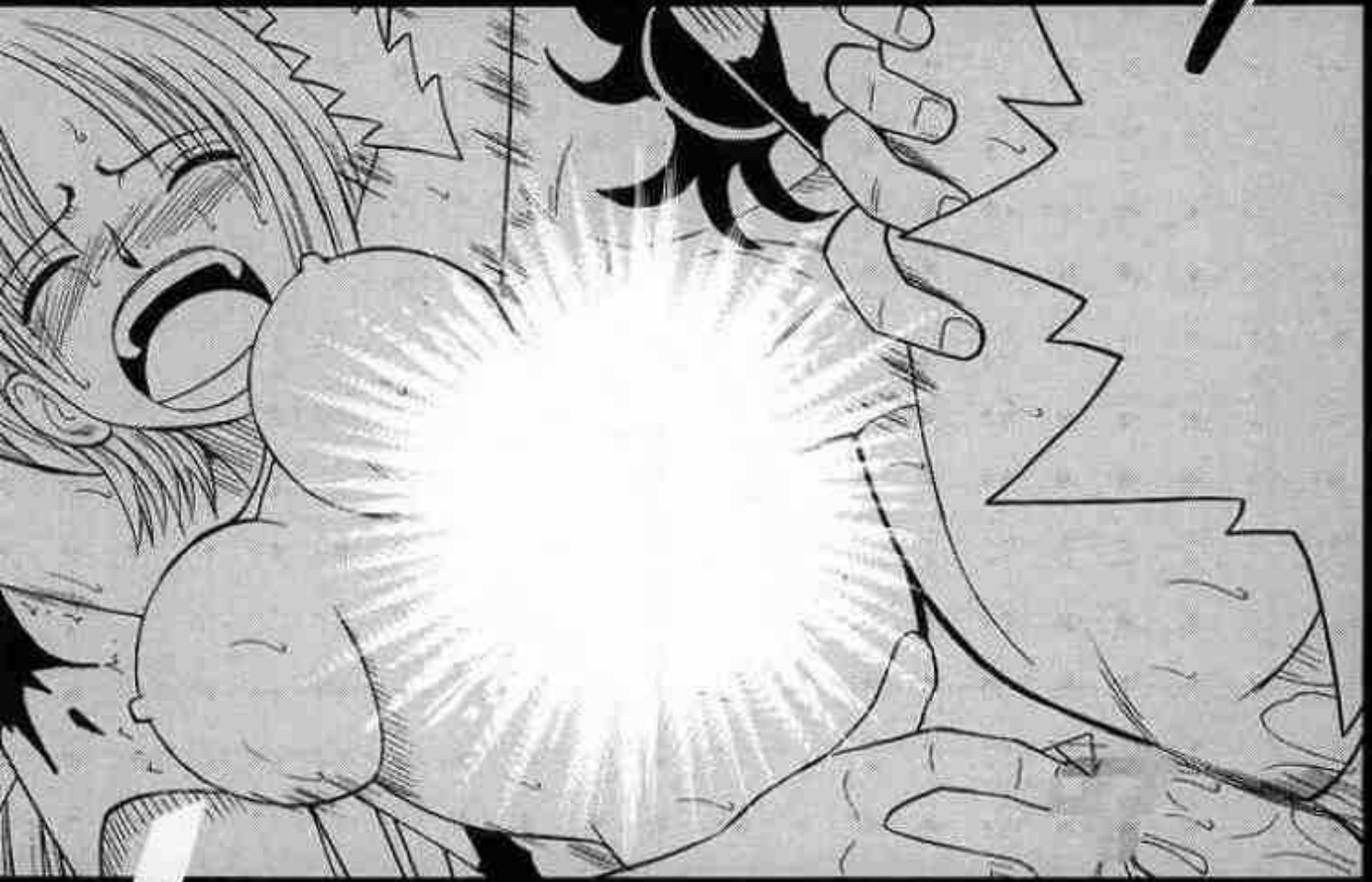


アッ

あつあ  
あつあ  
あつあ

アッ

アッ







今までと全然違う……!!



き……気持ちいい……

……っ!!

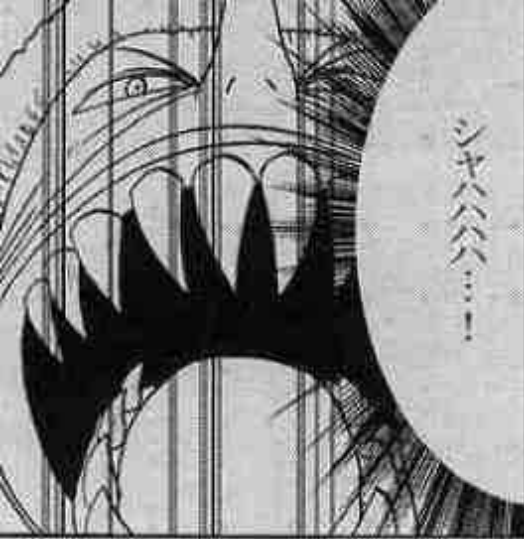
んっ!!

あああ  
あああ  
ああつ！

ふる  
ふる

こんなに気持ちいいなんて……！

／＼  
／＼



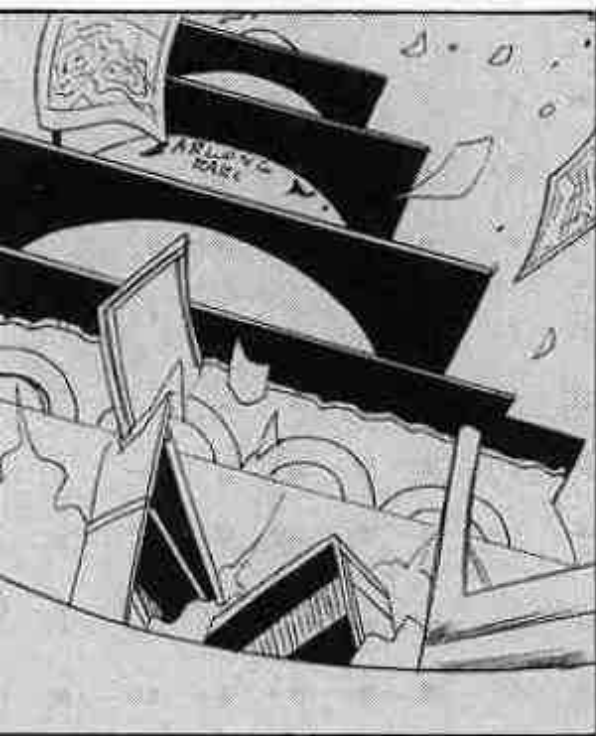
シヤハハハ……!



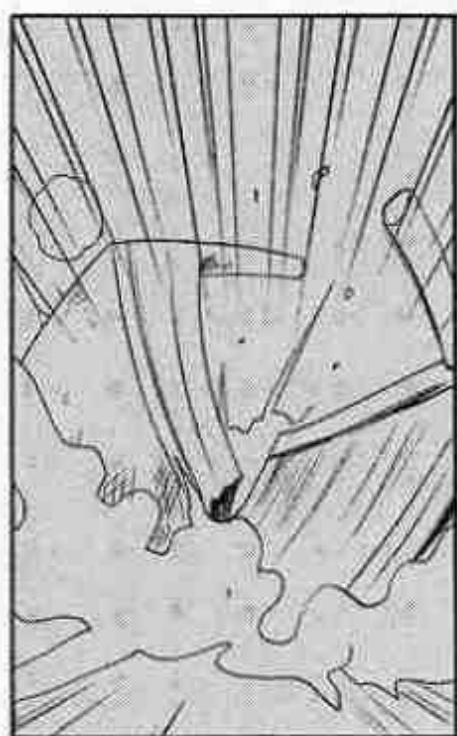
消えていく……



今日からここが  
お前の部屋だ



消してくれる……



全部……





あつー

ルライ...

グチュ

グチュ

グチュ

ああッ!

あつー!

グチュ

んっ...

グチュ



アッ

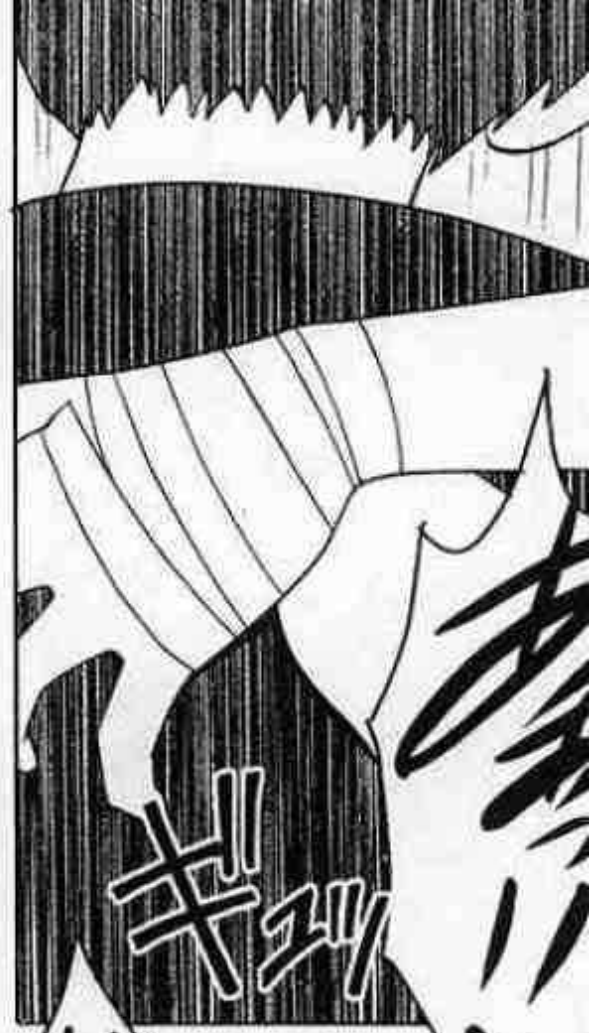
...

あぁ!!

グチュ

グチュ

アッ



グチュ

...

...



アッ





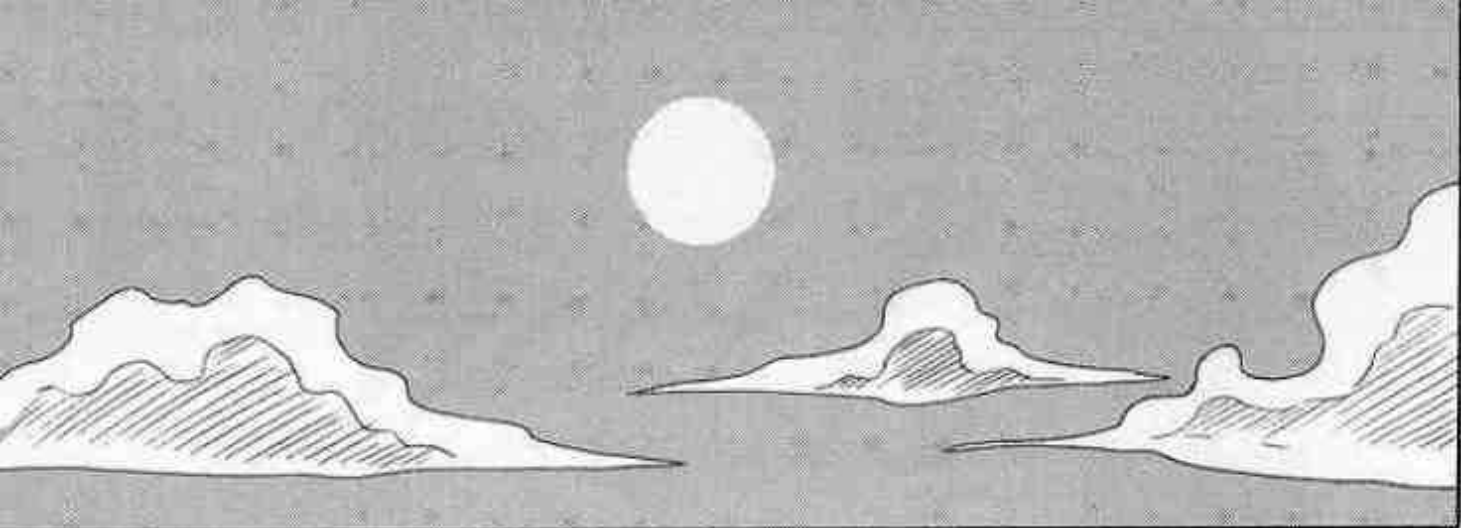





あああ  
ああつ!

びるびる

あああ





気持ち  
よかったな!



ナミ!

.....





人にほめられ  
なくたって  
かまわない!

女の子だって  
強くなくちゃ  
いけない!

ノジコーナミ!  
誰にも負けるな!



いつでも  
笑ってられる強さを  
忘れないで...



たくさん  
おこるから  
.....!

生き抜けば  
必ず楽しい  
ことが...



ベルメールさん…

私…これから  
せいっぱい  
生きるよ…!



元気で  
やれよ！

わあああ あ

いつでも  
帰って来い  
コラア！

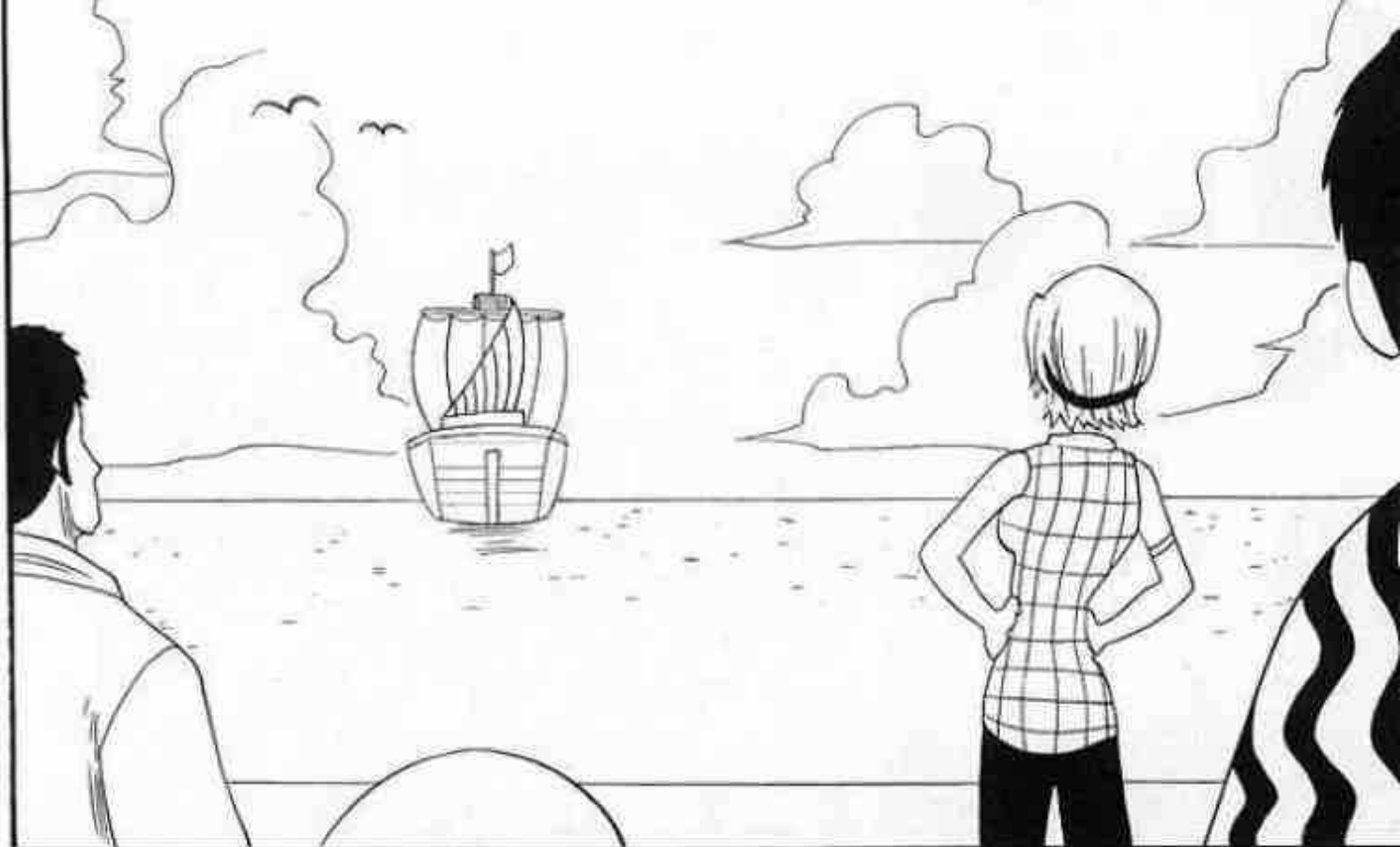
お前ら  
感謝してる  
ぞオ！



じゃあねみんな！

行ってくるー！





憎き敵も…縛る場所も…



閉ざされていた心の扉も…

あいつならきつと  
これからもアンタを  
前へと導いてくれる



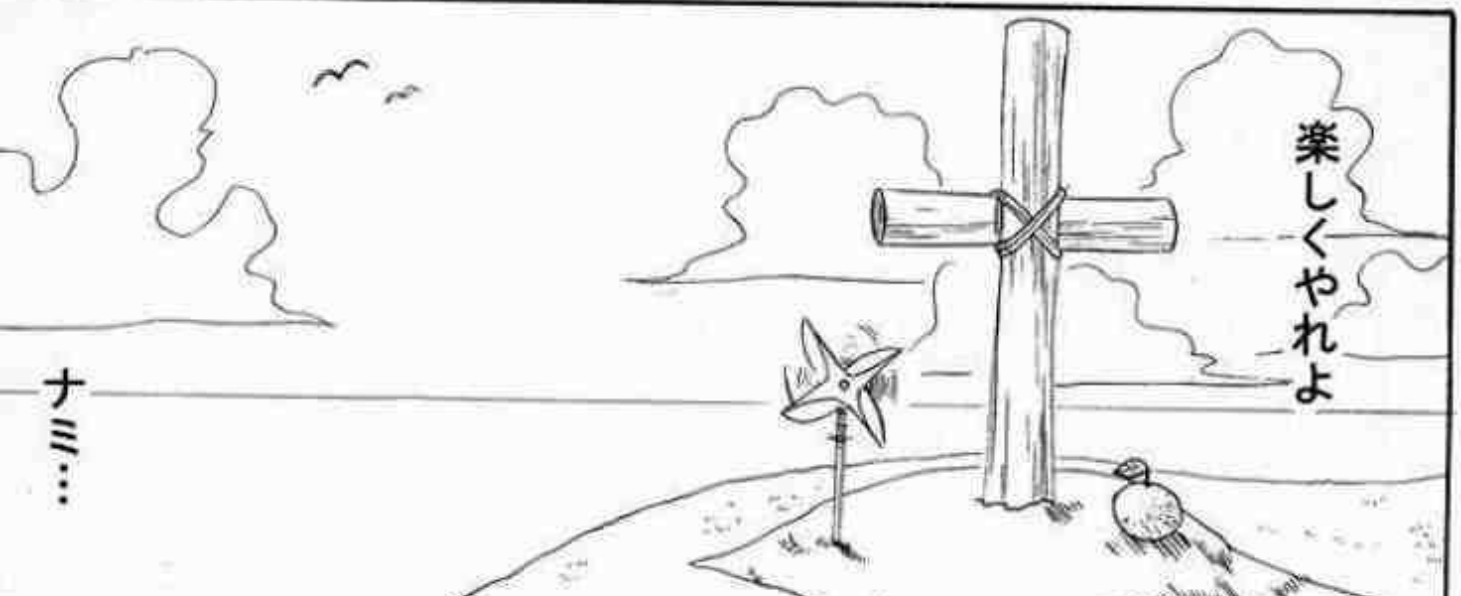
しがらみも過去も  
捨てて…

あいつとなら  
それでも  
笑えてるはず



楽しくやれよ

ナミ…





町にクスリを買出しに行ったナミ、ニコ・ロビン、チョッパー。しかし悪魔の実の能力者に遭遇。ロビン、チョッパーは自らの能力を奪われ敗北。自らの能力によって犯されるロビン。無数の手がロビンの体を押さえつけ、そして恥部を弄ぶ。ナミもまた最後まで抵抗するも結局は体中のあらゆる場所を責めつくされ下卑た海賊たちの手に堕ちる。そしてなんとか逃げ延びたチョッパーは…



# クリムゾンコミックス史上最高のヒット作 「RUN」「VOYAGE」を収録



ココヤシ村がまだアーロンの支配下だった時代。魚人たちの道具として扱われていたナミは力で強引におさえつけられ、ヌルヌルした手で巨乳を弄ばれ、触手で膣内をかき回され、太い男根を無理矢理おじこまれ…。そして時代は流れ…。